

2023年3月期 第2四半期決算 投資家向け説明会

2022年11月14日

ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（Arm Limitedを含み、以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」（https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor）をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

本資料には、Arm Limitedに関する記述が含まれています。これらの記述は、SBGの株主への情報提供のみを目的としたものであり、Arm Limitedが発行するあらゆる有価証券の販売又は購入の勧誘を目的としたものではありませんし、そのように解釈されるべきではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」）、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」）及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるにもかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びバンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY21/Q1	FY21/Q2	FY21/Q3	FY21/Q4	FY22/Q1	FY22/Q2	FY22/Q3	FY22/Q4
1米ドル	110.00	110.47	113.60	117.10	129.04	138.68		
1人民元	17.01	17.09	17.75	18.43	19.60	20.19		
期末レート	2021/6月末	2021/9月末	2021/12月末	2022/3月末	2022/6月末	2022/9月末	2022/12月末	2023/3月末
1米ドル				122.39		144.81		
1人民元				19.26		20.37		

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「株」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.
LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド	SBLA Latin America Fund LLC
SVF	SVF1、SVF2およびLatAmファンド
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
SBGC	SoftBank Group Capital Limited
Tモバイル	スプリントと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
アーム	Arm Limited
アリババ	Alibaba Group Holding Limited

- **經理編**
- **財務編**
- **SoftBank Vision & LatAm Funds**

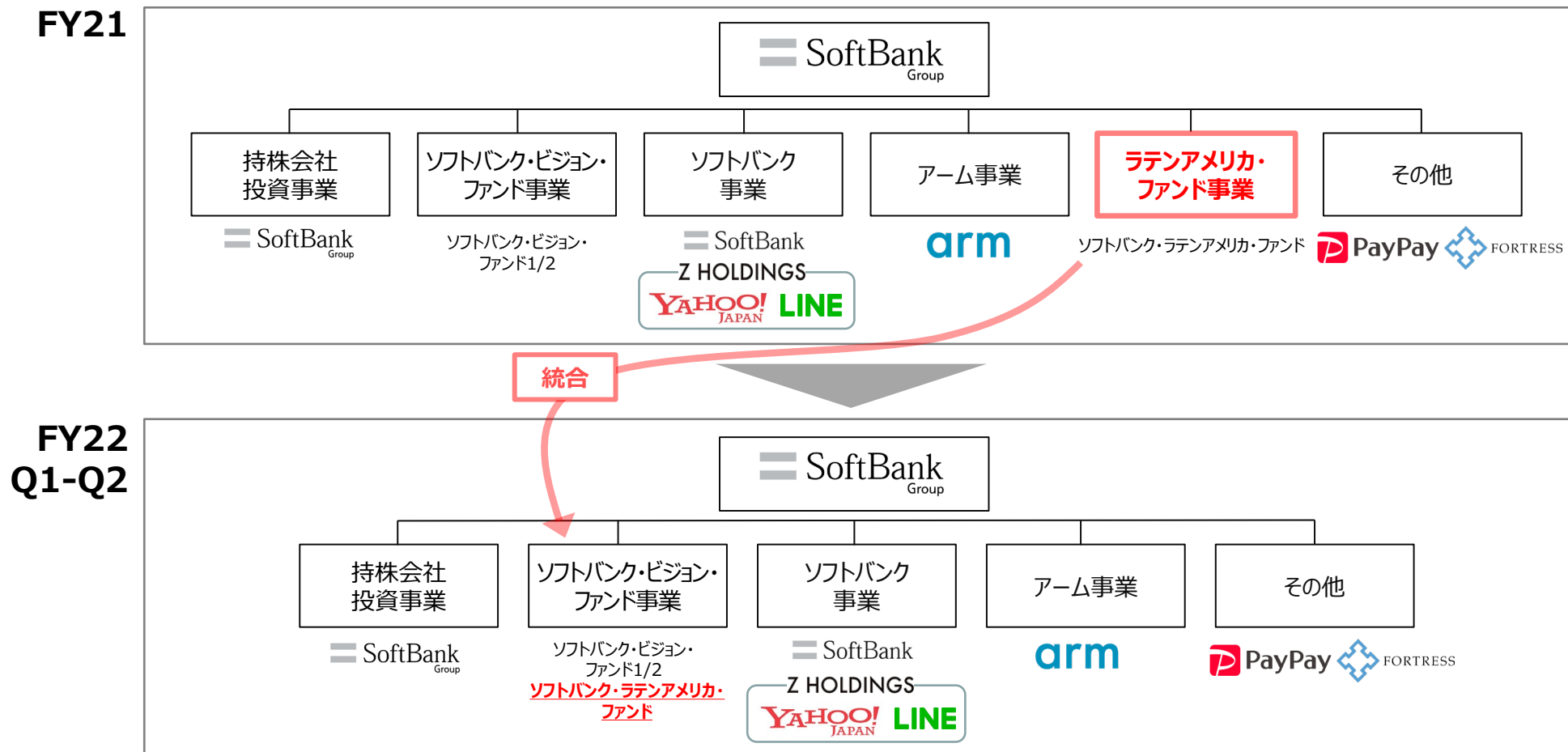
經理編

連結業績概況

(億円)	FY21 Q1-Q2	FY22 Q1-Q2	増減額	増減率
売上高	29,835	31,825	1,990	6.7%
税引前利益	10,470	2,926	-7,543	-72.0%
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	3,636	-1,291	-4,927	—
(参考)				
投資損益合計	-3,952	-8,496	-4,544	—
持株会社投資事業	2,799	35,247	32,447	—
ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業	-6,848	-43,535	-36,687	—
その他	96	-207	-303	—

報告セグメントの変更

FY22Q1にラテンアメリカ・ファンド事業をソフトバンク・ビジョン・ファンド事業へ統合



*2022年10月よりPayPayはSBKKおよびZホールディングスの子会社となったため、FY22Q3よりPayPayの業績は「その他」に含めず「ソフトバンク事業」に含めて表示し、FY22Q1-Q3と前年同期を遡及修正して開示を行う予定。

2022年10月よりPayPayはSBKKとZホールディングスの子会社に

SBKK

- PayPay子会社化：FY22Q3に企業結合に伴う**再測定益を計上予定**
- 会計処理の変更：
 - FY22Q3より、PayPay子会社化を契機に、非支配株主が存在する中で行われた共通支配下の取引について簿価引継法（持分プーリング法）から**取得法に変更予定***
 - 2019年6月のヤフー（現Zホールディングス）子会社化等の取引の会計処理を遡及修正 → 識別可能無形資産を認識 → **償却費を計上見込み**

SBG

PayPayやZホールディングスは一貫して連結子会社のため**上記の影響は無く、再測定益や償却費を計上しない**

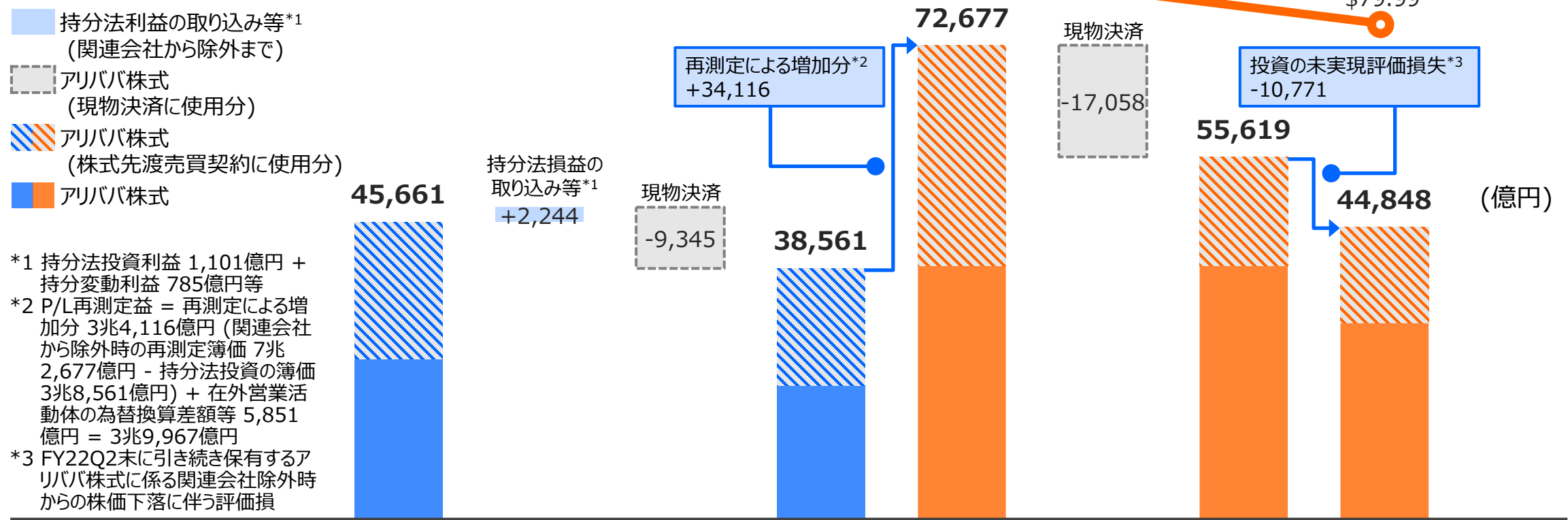
*SBKKは、従来、共通支配下の取引は親会社の帳簿価額に基づき会計処理し、実際の共通支配下の取引日にかかわらず、親会社による被取得企業の支配獲得日もしくは前連結会計年度の期首時点のいずれか遅い日に取得したものとみなして、被取得企業の財務諸表をSBKKの連結財務諸表の一部として遡及して連結する会計方針（簿価引継法（持分プーリング法））を採用していた。

		持分比率	連結範囲
2022年6月末現在		23.7%	持分法 適用関連会社
7月	株式先渡し売買契約による調達 (68億米ドル)		
7月	株式先渡し売買契約の現物決済		
8-9月	株式先渡し売買契約の早期現物決済 (242百万ADR)	<20%	関連会社から除外
9月	株式先渡し売買契約による調達 (11億米ドル)	14.6%	その他投資 (FVTPL=市場価格)
2022年9月末現在			

アリババ (B/S計上額)



アリババ株価 \$113.68
関連会社から除外 ▶ 公正価値で投資の成果が測定されるFVTPLの金融資産として「投資有価証券」に計上



*1 持分法投資利益 1,101億円 + 持分変動利益 785億円等
 *2 P/L再測定益 = 再測定による増加分 3兆4,116億円 (関連会社から除外時の再測定簿価 7兆2,677億円 - 持分法投資の簿価 3兆8,561億円) + 在外営業活動体の為替換算差額等 5,851億円 = 3兆9,967億円
 *3 FY22Q2末に引き続き保有するアリババ株式に係る関連会社除外時からの株価下落に伴う評価損

FY22Q1末 持分法適用関連会社 関連会社から除外時 関連会社から除外後 FY22Q2末

- P/L : FY22Q2に税引前利益53,716億円を計上
→ 顕在化していなかった含み益が会計上実現・顕在化
- B/S : 株式先渡金融負債を38,218億円 (275.7億米ドル) 削減

	計上額	連結P/L科目
(a) 決済益 (本早期現物決済*1に係るアリババ株式先渡売買契約決済利益)	5,848億円	持株会社投資事業 からの投資損益
(b) 再測定益 (アリババが関連会社から除外された時点で保有する同社株式の再測定益)	39,967億円	
(c) デリバティブ利益 (本早期現物決済*1の対象となる先渡売買契約に係るデリバティブ利益)	7,901億円	デリバティブ関連利益 (投資損益を除く)
合計 (税引前利益への影響)*2	53,716億円	

*1 2022年8-9月にかけて行った、アリババ株式を利用した先渡売買契約のうち242百万ADR (米国預託証券) を対象とした契約の早期現物決済。なお、当該期間に決済期限を迎えた一部の契約については決済期限時に現物決済を行った。

*2 2022年8月10日付プレスリリースにおける試算の約4.6兆円との差異は、主に、(1)試算時の前提条件におけるアリババ株価 (91.19米ドル/ADR) と決済時の株価 (a および c) や関連会社から除外時の株価(b)、(2)試算時の為替換算レート (134.89円/米ドル) と実際の為替換算レート、それぞれの差異によるもの。

前ページの早期現物決済に関連するデリバティブ利益の実現などにより、当社100%子会社で**2,037億円**のキャッシュタックスが発生する見込み（未払法人所得税としてB/Sに計上済）



早期現物決済に関連する当社から資金調達子会社へのアリババ株式の売却に伴い、SBG単体で**2,000億円±α**のキャッシュタックスが発生すると22年9月末時点で試算
ただし、SBG単体の23年3月末までの為替差損益を含むその他の損益次第であるため金額は当期末まで未定

セグメント利益：ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業

(億円)

P/L項目	FY21 Q1-Q2	FY22 Q1-Q2	FY22Q1-Q2摘要
SVF事業からの投資損益	-5,491	-43,123	
SVF1、SVF2およびLatAmファンドからの投資損益	-5,498	-43,162	SVF1 -2兆83億円、SVF2 -1兆9,344億円、LatAmファンド -3,736億円
投資の実現損益*	8,534	54	SVF1 +33億円 (主に公開投資先の資金化)、SVF2 +8億円 (主にKE Holdingsの全株式売却)、LatAmファンド +13億円
投資の未実現評価損益*	-13,520	-43,031	
当期計上額	-3,361	-42,002	FY22Q2末に保有する投資の未実現評価損失： SVF1 -1兆8,455億円 (-139.2億米ドル)、SVF2 -1兆9,808億円 (-150.1億米ドル)、 LatAmファンド -3,740億円 (-28.7億米ドル)
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-10,159	-1,028	FY22Q1-Q2に売却した投資に係る未実現評価損益の過年度計上額を「投資の実現損益」に振り替えた金額： SVF1 -1,184億円 (-12.7億米ドル)、SVF2 +158億円 (+0.6億米ドル)、 LatAmファンド -2億円 (-0.02億米ドル)
投資先からの利息及び配当金	232	8	
投資に係るデリバティブ関連損益	-425	364	
為替換算影響額	-319	-556	未実現評価損益と実現損益の換算に使用する為替レートの差により生じた金額
その他の投資損益	7	39	
販売費及び一般管理費	-350	-310	
財務費用	-102	-358	
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	14	6	
SVFにおける外部投資家持分の増減額	1,941	10,187	各ファンドからの投資損益から、①SBIAがSVF1から受領する管理報酬および成功報酬、②SBGAがSVF2から受領する管理報酬および業績連動型管理報酬、③SBGAがLatAmファンドから受領する管理報酬、業績連動型管理報酬および成功報酬、④各ファンドの営業費用およびその他の費用を控除した金額を、持分に応じて外部投資家に分配した成果分配額および固定分配額の合計
その他の損益	-24	91	
セグメント利益 (税引前利益)	-4,012	-33,507	

*純額で表示。

(参考) SVF1&2投資の状況

(十億米ドル)

	活動開始来累計			FY22*1	
	投資額*2	リターン*2	損益	Q2 損益計上額	Q1-Q2 損益計上額
SVF1	89.4	102.9	13.5	-5.0 (-6,952億円)	-15.2 (-2兆83億円)
エグジットした投資	21.8	39.9	18.1	0.2	0.0
エグジット前の投資	67.6	60.6	-7.0	-5.1	-14.0
FY22にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				-0.1	-1.2
デリバティブ/受取利息/配当金	0.0	2.4	2.4	—	—
SVF2	49.8	35.2	-14.6	-4.6 (-6,373億円)	-14.6 (-1兆9,344億円)
エグジットした投資	1.5	2.6	1.1	-0.0	0.0
エグジット前の投資	48.3	32.7	-15.6	-4.6	-15.0
FY22にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				0.0	0.1
デリバティブ/受取利息/配当金	—	-0.1	-0.1	-0.0	0.3

*1 「エグジットした投資」のFY22損益計上額は、当該投資のエグジット金額から投資額を差し引いた金額。過年度またはFY22Q1に計上した当該投資に係る未実現評価損益については、「FY22にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替」に表示している。そのため、「エグジット前の投資」のFY22Q1に開示したFY22Q1 (4-6月) の損益計上額と、FY22Q2 (7-9月) の損益計上額との合計は、FY22Q1-Q2 (4-9月) の損益計上額と一致しない場合がある。

*2 投資額は、デリバティブについてはデリバティブ原価を表す。リターンは、エグジットした投資についてはエグジット金額を、エグジット前の投資については公正価値を、デリバティブについては既決済契約の決済額または未決済契約の公正価値を、受取利息または配当金については各受領額を指す。

セグメント利益：持株会社投資事業

(億円)

P/L項目	FY21 Q1-Q2	FY22 Q1-Q2	FY22Q1-Q2摘要
持株会社投資事業からの投資損益	2,797	35,247	
アリババ株式先渡売買契約決済関連利益	—	48,383	詳細はp6-7参照
Tモバイル株式売却関連損益	31	248	Tモバイル株式売却取引の詳細はp12参照
資産運用子会社からの投資の実現損益	630	-542	SB Northstar：上場株式等への投資の結果
資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	-800	-588	
資産運用子会社からの投資に係るデリバティブ関連損益	762	-58	
投資の実現損益	-3,367	-1,477	
投資の未実現評価損益	4,622	-11,705	
当期計上額	566	-11,582	FY22Q1-Q2：アリババ -1兆771億円
過年度計上額のうち実現損益への振替額	4,055	-123	
投資に係るデリバティブ関連損益	685	865	FY22Q1-Q2：Tモバイル株式に係る条件付対価*の公正価値の増加 +830億円
為替換算影響額	112	—	
その他	122	121	
販売費及び一般管理費	-462	-307	
財務費用	-1,384	-2,406	SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息：+1,091億円 yoy (主にアリババ株式の早期現物決済に伴い先渡契約金融負債に係る未償却原価を一括償却した影響)
為替差損益	-898	-11,001	FY22Q1-Q2：円安の影響 (詳細はp22-23参照)
持分法による投資損益	2,670	-239	FY22Q1-Q2：アリババに係る持分法投資損失 -254億円
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) 主にアリババ株式の先渡売買契約の影響	6,240	10,415	FY22Q1-Q2：アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益 8,952億円
その他の損益	1,194	914	
セグメント利益 (税引前利益)	10,156	32,623	

*Sprint Corporation/T-Mobile US合併取引の対価として受領した、一定の条件を満たした際にTモバイル株式を無償で取得できる権利。詳細はp15参照。

Tモバイル株式の資金化

取引内容	調達額 (億米ドル)	実行時期	所有株式数 (百万株)	
			Tモバイル株式	ドイツテレコム株式
a Tモバイル株式106.3百万株を担保とした借入 (マージン・ローン)	43.8	2020年7月		
2021年6月末現在の所有株式数			106.3	—
b Tモバイル株式17.9百万株を利用した先渡売買契約による資金調達	18.1	2021年9月		
c Tモバイル株式43.0百万株を担保とした借入 (マージン・ローン)	26.5			
d bおよびcで得た資金を用いてaの借入を返済	-43.8			
e Tモバイル株式45.4百万株を担保とした満期60日間の借入 (ブリッジ・ローン)	12.5			
f ドイツテレコムによるコールオプションの一部行使に伴い、Tモバイル株式45.4百万株をドイツテレコムに売却し、その対価としてドイツテレコム株式225.0百万株を受領	—		-45.4	225.0
2021年9月末現在の所有株式数			60.9	225.0
g ドイツテレコム株式225百万株を利用したカラー取引による資金調達	30.4*	2021年10月		
h gで得た資金の一部を用いてeの借入を返済	-12.5			
2021年12月末現在の所有株式数			60.9	225.0
i Tモバイル株式6.9百万株を利用した先渡売買契約による資金調達	6.8	2022年3月		
j iで得た資金の一部を用いてcの借入の一部を返済	-5.9			
2022年3月末現在の所有株式数			60.9	225.0
k ドイツテレコムによるコールオプションの一部行使に伴い、Tモバイル株式21.2百万株をドイツテレコムに売却し、その対価として24.0億米ドルを受領	24.0	2022年4月	-21.2	
l kで得た資金の一部を用いてcの借入の一部を返済	-12.0			
2022年6月末現在の所有株式数			39.8	225.0
m cの借入の残額を全額返済	-8.7	2022年8月		
2022年9月末現在の所有株式数			39.8	225.0

*調達額のユーロ換算額は26.4億ユーロ。

Tモバイル株式：当社所有株式数（ドイツテレコム保有のコールオプション未行使分を含む）および公正価値

- 2022年4月、ドイツテレコムがコールオプションを一部行使し、当社はTモバイル株式21.2百万株を売却

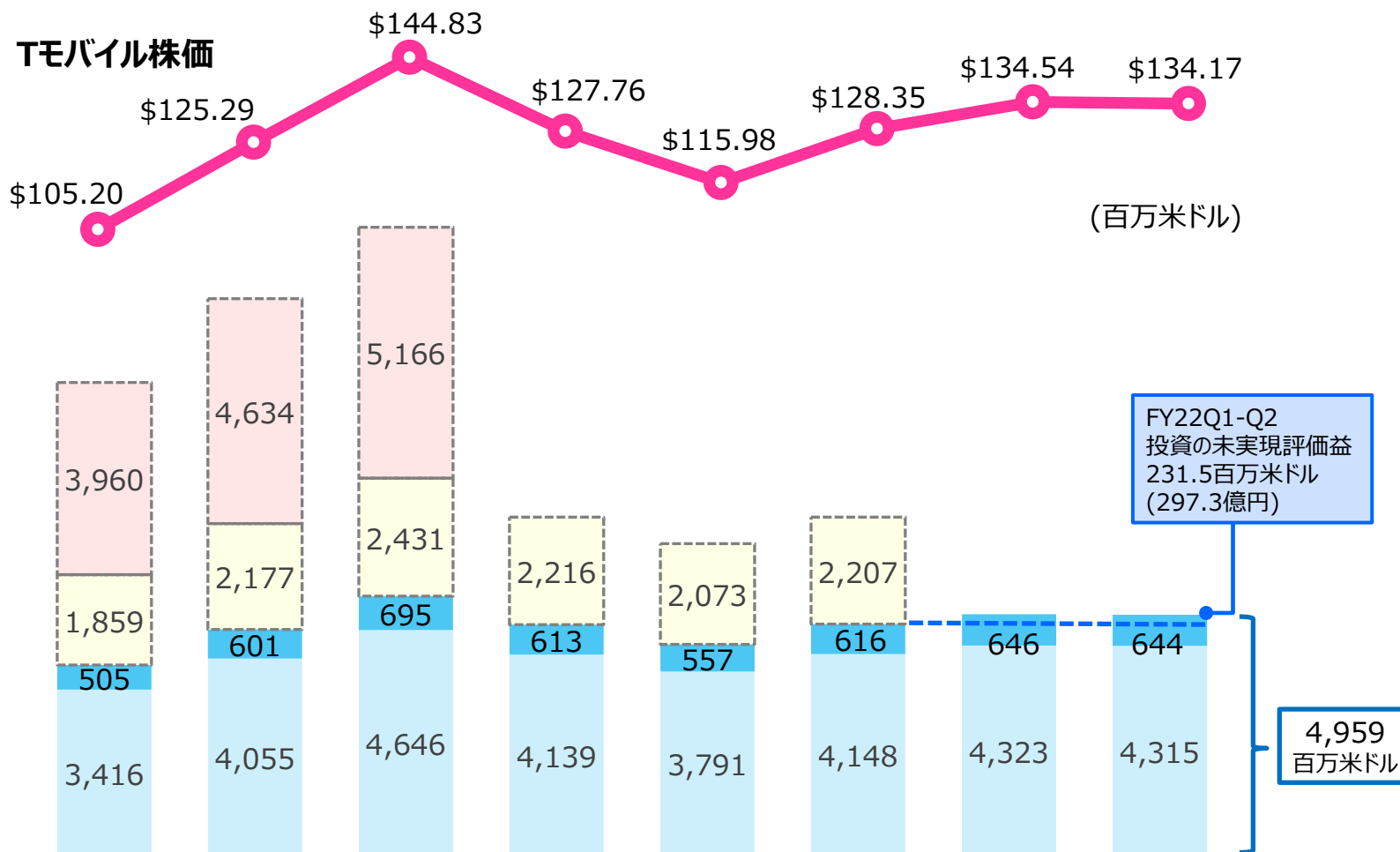
(行使されたコールオプションの株数)

- 固定オプション：11.8百万株
 - 変動オプション：9.3百万株
- (上記の公正価値)
- FY21末：2,715百万米ドル
 - 売却時：2,758百万米ドル

- FY22Q2末時点の当社所有Tモバイル株式数：39.8百万株（下記(i)+(ii)）

- (i) ドイツテレコム保有のコールオプション（未行使分）：35.0百万株
(固定：6.7百万株、変動：28.2百万株)
- (ii) 同オプション対象外：4.8百万株

FY20		FY21				FY22	
6/26	Q4末	Q1末	Q2末	Q3末	Q4末	Q1末	Q2末



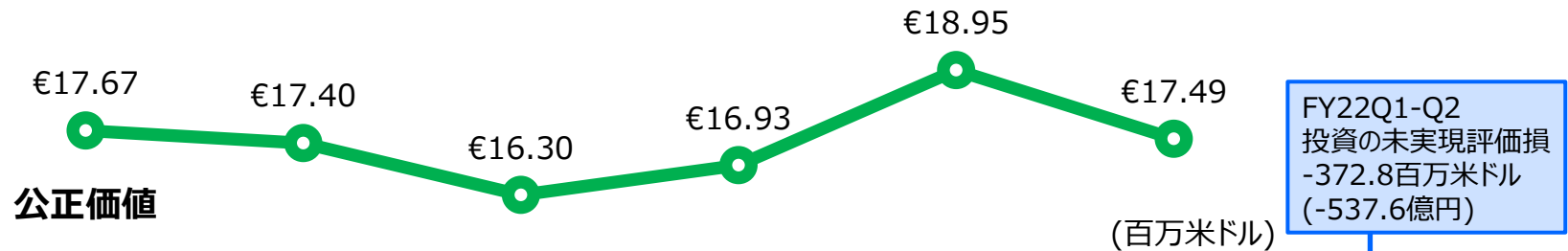
ドイツテレコム保有コールオプション対象株数 (百万株)	101.5	101.5	101.5	56.1	56.1	56.1	35.0	35.0
同オプション対象外株数 (百万株)	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8
合計 (百万株)	106.3	106.3	106.3	60.9	60.9	60.9	39.8	39.8

ドイツテレコム株式：当社所有株式数および公正価値

2021年9月、Tモバイル株式売却
の対価として当社はドイツテレコム
株式225.0百万株を取得

	FY21			FY22	
9月取引時	Q2末	Q3末	Q4末	Q1末	Q2末

ドイツテレコム株価



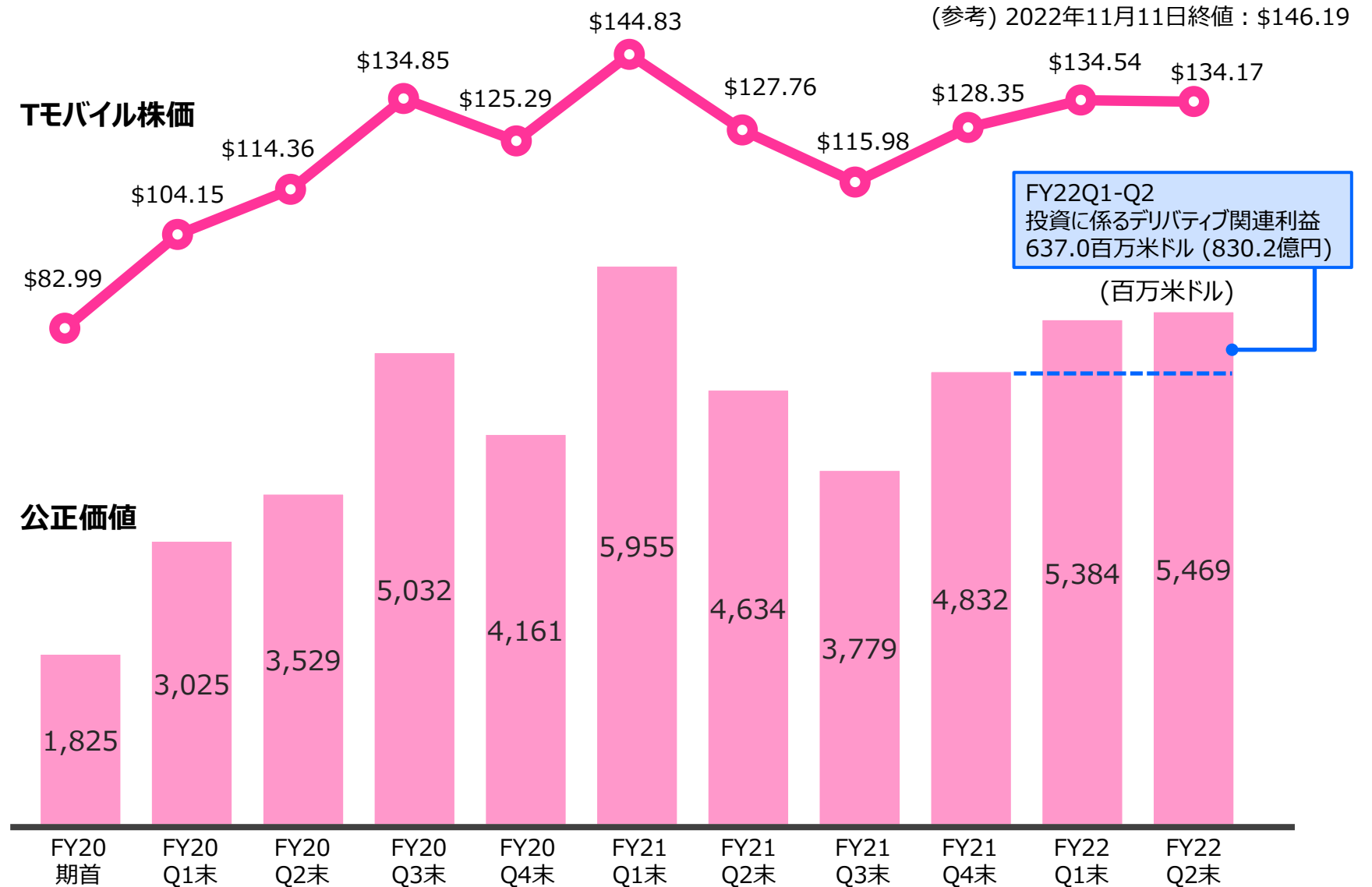
公正価値



ドイツテレコム株式 (百万株)	225.0	225.0	225.0	225.0	225.0	225.0
-----------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

Tモバイル株式：条件付対価の公正価値

- 条件付対価：**
 一定の条件を満たした際に、当社がTモバイル株式**48.8百万株**を無償で取得できる権利
- 取得条件：**
 2022年4月1日から2025年12月31日の間におけるTモバイル株式の45日間のVWAP (出来高加重平均価格) \geq **150米ドル**



連結P/L総括 IFRSベース

(億円)

P/L項目	FY21 Q1-Q2	FY22 Q1-Q2	増減
売上高	+29,835	+31,825	+1,990
売上総利益	+16,350	+17,213	+863
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	+2,799	+35,247	+32,447
SVF事業からの投資損益	-6,848	-43,535	-36,687
その他の投資損益	+96	-207	-303
投資損益合計	-3,952	-8,496	-4,544
販売費及び一般管理費	-11,867	-12,543	-677
財務費用	-1,856	-3,142	-1,286
為替差損益	-922	-10,954	-10,032
持分法による投資損益	+2,653	-549	-3,202
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	+6,210	+10,298	+4,088
SVFにおける外部投資家持分の増減額	+1,941	+10,187	+8,246
その他の損益	+1,913	+912	-1,000
税引前利益	+10,470	+2,926	-7,543
法人所得税	-4,568	-3,062	+1,506
純利益	+5,901	-136	-6,037
親会社の所有者に帰属する純利益	+3,636	-1,291	-4,927

(+ : 利益にプラス、- : 利益にマイナス)

持株会社投資事業からの投資損益 (連結) +3兆5,247億円

(詳細はp11参照)

- ・アリババ株式先渡売買契約決済関連利益 : +4兆8,383億円
- ・アリババの株価下落などに伴う投資の未実現評価損失 : -1兆1,705億円

SVF事業からの投資損益 (連結) -4兆3,535億円 (詳細はp9参照)

- ・未実現評価損失 (純額) SVF1 -1兆8,458億円、SVF2 -2兆216億円
- ・実現益 (純額) SVF1 +33億円、SVF2 +8億円

財務費用 -3,142億円

持株会社投資事業において支払利息が増加 (詳細はp11参照)

為替差損益 -1兆954億円

円安の影響 (詳細はp22-23参照)

(参考) 為替換算差額の増加額 (連結B/S) : +2兆6,471億円 (p21参照)

持分法による投資損益 -549億円

アリババに係る持分法投資損失 : -254億円

デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) +1兆298億円

アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益 : +8,952億円

法人所得税 -3,062億円

- ・SBKKやヤフーで法人所得税を計上
- ・SBG、アリババ株式を利用した資金調達子会社と関連する中間持株会社 (いずれも当社100%子会社) において法人所得税1,648億円を計上

連結B/S総括 IFRSベース - 1

(億円)

B/S項目	主な科目	2022/3月末	2022/9月末	増減
		100,286	101,878	+1,592
流動資産	現金及び現金同等物	51,690	58,862	+7,172
	デリバティブ金融資産	10,504	6,543	-3,962
	その他の金融資産	9,711	7,079	-2,633
	その他の流動資産	3,341	2,474	-867
		375,161	360,127	-15,033
非流動資産	有形固定資産	18,427	16,938	-1,490
	のれん	48,979	54,592	+5,612
	無形資産	24,276	24,807	+531
	持分法で会計処理されている投資	52,345	8,479	-43,866
	SVFからの投資 (FVTPL)	149,096	126,905	-22,191
	SVF1	83,653	72,970	-10,683
	SVF2	54,011	44,275	-9,736
	LatAmファンド	11,432	9,660	-1,772
	投資有価証券	30,854	73,626	+42,772
	デリバティブ金融資産	13,338	16,594	+3,256
その他の金融資産	22,306	22,579	+273	
	資産合計	475,447	462,006	-13,441

1 現金及び現金同等物 5兆8,862億円 (+7,172億円)
 SBG 3兆2,592億円 (+7,566億円)

アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の減少：-4,075億円 (株価下落によりデリバティブ金融資産が増加した一方、一部を現物決済したことなどにより減少)

SB Northstarにおける事業規模の縮小の影響：拘束性預金 -1,315億円、資産運用子会社からの投資 -934億円、資産運用子会社におけるデリバティブ金融資産：-483億円

アーム +5,309億円 (対米ドルの為替換算レートが前期末から円安となった影響)

2 アリババ連結簿価の減少：-4兆5,721億円 (持分法適用関連会社からの除外)

3 SVFからの投資 (FVTPL) 12兆6,905億円 (-2兆2,191億円)

- ・SVF1 -1兆683億円
(公正価値減少：-139.2億米ドル、売却：-42.9億米ドル、投資：+2.6億米ドル)
- ・SVF2 -9,736億円
(公正価値減少：-152.9億米ドル、売却：-5.1億米ドル、投資：+22.4億米ドル)
- ・LatAmファンド -1,772億円
(公正価値減少：-28.7億米ドル、売却：-0.5億米ドル、投資：+2.5億米ドル)

期末日の対米ドルの為替換算レートが18.3%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む

4 投資有価証券 7兆3,626億円 (+4兆2,772億円) (詳細はp18参照)

Tモバイル株式に係る条件付対価*の公正価値増加：+2,006億円

*Sprint Corporation/T-Mobile US合併取引の対価として受領した、一定の条件を満たした際にTモバイル株式を無償で取得できる権利。詳細はp15参照。

連結B/S 投資有価証券 (主な投資先)

(億円)

	2022/ 3月末	2022/ 9月末	増減	摘要
投資有価証券	30,854	73,626	+42,772	
FVTPL	25,876	69,058	+43,182	
アリババ	—	44,848 (\$30,970M)	+44,848 (+ \$30,970M)	引き続き保有するアリババ株式の帳簿価額を新たに計上
Tモバイル	9,571 (\$7,820M)	7,727 (\$5,336M)	-1,843 (- \$2,484M)	ドイツテレコムがTモバイル株式を対象とするコールオプションを一部行使したことに伴い、保有するTモバイル株式21.2百万株をドイツテレコムへ売却
ドイツテレコム	5,180 (\$4,232M)	5,589 (\$3,859M)	+409 (- \$373M)	円安により帳簿価額が増加
SoFi Technologies	1,102	—	-1,102	FY22Q2に全売却
Lemonade	387	368	-19	公正価値減少
NVIDIA	351	185	-166	公正価値減少
その他	9,286	10,342	+1,056	
FVTOCI等	4,977	4,568	-409	PayPay銀行が保有する公社債を含む

(注)

- ・FY22Q1にラテンアメリカ・ファンド事業をソフトバンク・ビジョン・ファンド事業へ統合したことに伴い、これまで投資有価証券として計上していたLatAmファンドからの投資を「SVFからの投資 (FVTPL)」として遡及修正している。
- ・期末日の対米ドルの為替換算レートが18.3%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む。

連結B/S のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S 項目	主な内訳	2022/ 3月末	2022/ 9月末	増減			摘要
				償却費	為替変動	その他	
のれん*		48,979	54,592				
	アーム	28,981	34,290	—	+5,309	—	
	SBKK	9,075	9,075	—	—	—	
	LINE	6,306	6,306	—	—	—	
	ZOZO	2,129	2,129	—	—	—	
主な無形資産	テクノロジー	3,577	3,983				
	主な内訳						
	アーム	3,577	3,983	-229	+635	—	定額法 償却年数：8-20年
	顧客基盤	6,286	6,298				
	主な内訳						
	ZOZO	2,906	2,841	-65	—	—	定額法 償却年数：18-25年
	LINE	2,175	2,108	-67	—	—	定額法 償却年数：12-18年
	アーム	933	1,029	-68	+165	—	定額法 償却年数：13年
商標権	5,439	5,441					
マネジメント契約	282	222					
	フォートレス	282	222	-101	+40	—	定額法 償却年数：5-10年

*SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。ただし、アームはFY20の組織構造変更の結果、アーム事業に再配分された金額。

連結B/S総括 IFRSベース - 2

(億円)

B/S項目	主な科目	2022/3月末	2022/9月末	増減
流動負債		123,815	94,678	-29,136
	有利子負債	73,289	43,944	-29,344
	リース負債	2,402	2,155	-247
	銀行業の預金	13,314	13,873	+559
	営業債務及びその他の債務	19,689	19,007	-682
	デリバティブ金融負債	1,196	810	-386
	その他の金融負債	5,548	5,098	-450
	未払法人所得税	1,834	3,653	+1,819
	その他の流動負債	6,203	5,549	-653
非流動負債		234,554	232,131	-2,423
	有利子負債	141,286	146,227	+4,942
	リース負債	6,259	6,273	+14
	SVFにおける外部投資家持分	56,405	51,864	-4,541
	デリバティブ金融負債	1,740	580	-1,160
	その他の金融負債	1,298	593	-705
	繰延税金負債	24,360	22,188	-2,173
	その他の非流動負債	2,126	2,634	+508
負債合計		358,369	326,810	-31,560

1

SBG
借入金 (流動+非流動) : -8,430億円
 ・コミットメントラインを使用した借入金の返済 : -45.0億米ドル
 ・シニア・ローン全額返済 : -3,252億円 (うち期限前返済2,927億円)

社債 (流動+非流動) : +683億円
 ・買入れ : 外貨建て普通社債2.7億米ドルと2.2億ユーロ (額面総額)
 ・満期償還 : 外貨建て普通社債5.1億米ドルと1.9億ユーロ (額面総額)

資金調達を行う100%子会社
借入金 (流動+非流動) : -7,104億円
 ・アリババ株式を利用したマージン・ローンの全額返済 : -60.0億米ドル
 ・FY21に借り入れたTモバイル株式を活用したマージン・ローンの返済 : -20.6億米ドル
 ・アーム株式を利用したアセットバック・ファイナンスの借入による増加 : +5.0億米ドル (純額)

株式先渡契約金融負債 (流動+非流動) : -1兆2,827億円
 一部現物決済による減少

ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業
借入金 (流動+非流動) : +4,043億円
 ・SVF1 アセットバック・ファイナンスによる借入金の増加 : +17.1億米ドル
 ・円安影響 : 期末日の対米ドルの為替換算レートが18.3%円安となったことによる借入金の残高の増加

2

未払法人所得税 : +1,819億円
 アリババ株式の早期現物決済に関連するデリバティブ利益の実現などにより、当社100%子会社において未払法人所得税2,037億円を計上

アリババ株式を活用した先渡売買契約について、デリバティブ金融資産とデリバティブ金融負債がそれぞれ減少したことに伴い、繰延税金負債が減少

(注) 有利子負債とリース負債の会社別内訳はFY22Q2決算短信p33参照。

連結B/S総括 IFRSベース - 3


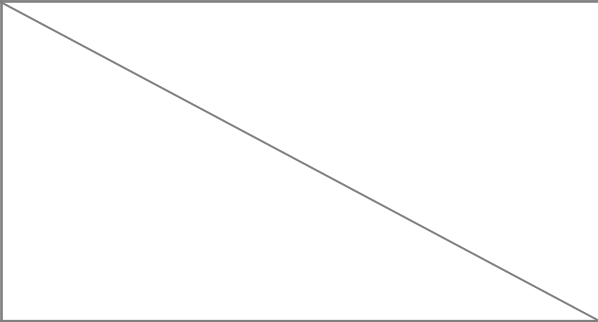

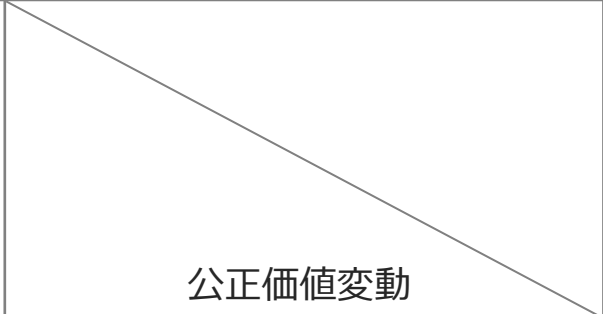

(億円)

B/S項目	主な科目	2022/3月末	2022/9月末	増減
		117,078	135,196	+18,118
資本合計	資本金	2,388	2,388	—
	資本剰余金	26,346	26,538	+193
	その他の資本性金融商品*	4,969	4,969	—
	利益剰余金	45,157	43,316	-1,841
	自己株式	-4,064	-9,247	-5,183
	その他の包括利益累計額	24,962	50,754	+25,792
	親会社の所有者に帰属する持分合計	99,757	118,718	+18,961
	非支配持分	17,321	16,478	-843
親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)		21.0%	25.7%	+4.7%

- 1 親会社の所有者に帰属する純損失：-1,291億円
- 2 総額1兆円を上限とする2021年11月取締役会決議に基づく取得分：5,231億円 (97,806,700株)
- 3
 - ・アリババの持分法適用関連会社からの除外：-3,144億円
 - ・円安の影響で在外営業活動体の為替換算差額が増加：+2兆6,471億円 (海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、対米ドルの為替換算レートが円安となったことなどにより増加。詳細はp22-23参照)
 - (参考) FY22Q1-Q2の為替差損益 (連結P/L)：-1兆954億円 (p16参照)

*SBGが2017年7月に発行した米ドル建永久劣後特約付社債。IFRS上資本性金融商品に分類。

P/L・B/Sへの円安影響（概念図）

エンティティー	種別	P/L 為替差損益	B/S 為替換算差額
SBG単体+ 国内資金調達子会社	外貨建て現預金・ 貸付金 (投資を除く)	 為替差益 (p23参照)	
	外貨建て負債 (借入金・社債)	 為替差損 (p23参照)	
機能通貨が外貨の 在外子会社・関連会社 (例：SVF1/2 & LatAmファンド)	純資産 (プラス)	 公正価値変動	 為替換算差額 (p21参照)

FY22Q1-Q2の円安影響

FY22Q1-Q2 連結P/L 為替差損：10,954億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建て借入に係る為替差損：16,051億円、外貨建て社債に係る為替差損：1,972億円 (ハイブリッド債含む)

(参考) SBG単体残高	FY21末 期末日レート：¥122.39/\$	FY22Q2末 期末日レート：¥144.81/\$
外貨建て負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$89.7B	\$70.3B
外貨建て現預金・貸付金 (投資を除く)	\$32.6B (現預金\$18.2B、貸付金\$14.4B)	\$30.9B (現預金\$17.8B、貸付金\$13.1B)
ネット (負債)	\$57.1B	\$39.4B

FY22Q2末 連結B/S 為替換算差額残高：50,949億円 (FY21末比+26,471億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY21末 期末日レート：¥122.39/\$	FY22Q2末 期末日レート：¥144.81/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) × FY22Q1-Q2の 期中平均レート 133.46/\$) *1
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$71.2B 87,201億円	\$48.9B 70,756億円	-\$22.3B ^(A) -16,445億円 ^(B)	+12,998億円
SBGC *2 (アーム株式簿価を控除後)	\$35.0B 42,862億円	\$32.5B 47,036億円	-\$2.5B ^(A) +4,174億円 ^(B)	+7,321億円
アーム	\$28.3B 34,665億円	\$28.6B 41,453億円	+\$0.3B ^(A) +6,788億円 ^(B)	+6,229億円

*1 連結上の内部取引も考慮している。

*2 SoftBank Group Capital Limited

(億円)

C/F項目	FY21 Q1-Q2	FY22 Q1-Q2	増減	FY22Q1-Q2の主な内訳	
営業活動によるCF	+20,782	+5,555	-15,227	+8,758	営業キャッシュ・フロー小計
				-2,548	法人所得税の支払額
				+1,089	法人所得税の還付額
投資活動によるCF	-19,567	+2,713	+22,280	-1,738	投資の取得による支出
				+5,210	投資の売却または償還による収入
				-3,367	SVFによる投資の取得による支出
				+4,544	SVFによる投資の売却による収入
				-3,427	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
財務活動によるCF	+2,544	-5,783	-8,328	+102	短期有利子負債の収支
				+45,975	有利子負債の収入
				-39,559	有利子負債の支出
				-3,477	SVFにおける外部投資家に対する分配額・返還額
				-5,231	自己株式の取得による支出
				-362	配当金の支払額
				-1,623	非支配持分への配当金の支払額
現金及び現金同等物に係る換算差額	+547	+4,687	補足：アリババ株式先渡売買契約の現物決済は非資金取引のため連結キャッシュ・フローへの影響なし		
現金及び現金同等物の増減額	+4,306	+7,172			
現金及び現金同等物の期首残高	46,627	51,690			
現金及び現金同等物の期末残高	50,934	58,862			

営業CF -1兆5,227億円 yoy

- SB Northstarのキャッシュ・インフロー減少：-1兆6,745億円
- 法人所得税の支払額（キャッシュ・アウト・フロー）減少：+4,385億円

FY21Q1-Q2に、FY20にソフトバンクグループジャパンで生じたSBKK株式売却益を含む課税所得に基づく法人税の支払額を計上

投資の売却または償還による収入 +5,210億円

- ドイツテレコムがTモバイル株式を対象とするコールオプションを一部行使したことに伴うTモバイル株式の売却：+3,097億円（+24.0億米ドル）
- SoFi Technologies売却：+908億円（+6.5億米ドル）

SVFによる投資の取得による支出 -3,367億円

- SVF2 -2,982億円（-23.0億米ドル）
- LatAmファンド -314億円（-2.4億米ドル）
- SVF1 -71億円（-0.6億米ドル）

SVFによる投資の売却による収入 +4,544億円

- SVF1 Uberなどの全株式や複数銘柄の一部を3,712億円（28.2億米ドル）で売却
- SVF2 KE Holdingsなどの全株式や複数銘柄の一部を828億円（6.4億米ドル）で売却

有利子負債の収入 +4兆5,975億円

(SBG) 短期借入：+2,569億円（資金調達を行う100%子会社）

- アーム株式を利用したアセットバック・ファイナンスによる借入：+1,807億円（+14.0億米ドル）
- アリババ株式先渡売買契約の締結：+2兆4,435億円（+183.5億米ドル）

(SVF) SVF1のアセットバック・ファイナンスによる借入：+5,807億円（+45.0億米ドル）

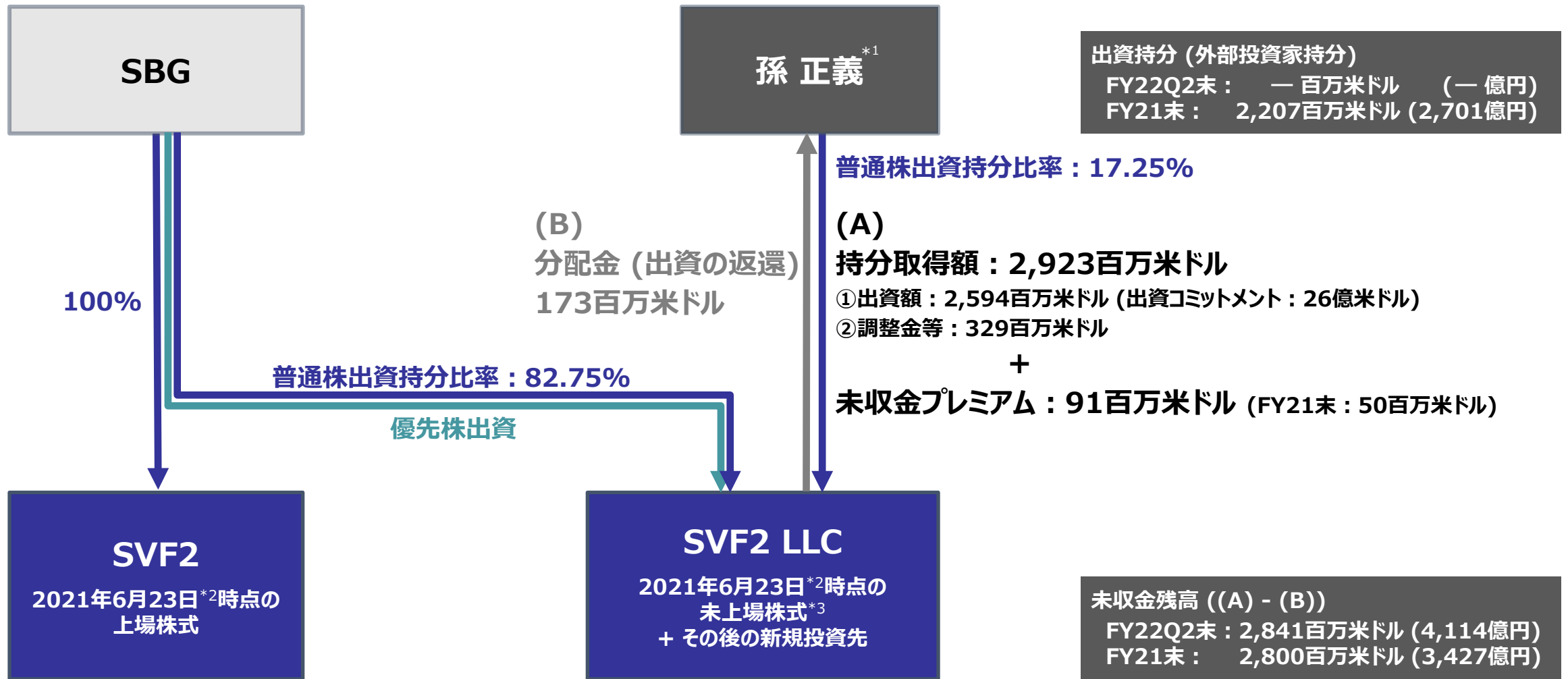
有利子負債の支出 -3兆9,559億円

(SBG) 短期借入金返済：-7,939億円、シニア・ローン全額返済：-3,252億円（資金調達を行う100%子会社）

- アリババ株式を利用したマージン・ローン全額返済：-7,978億円（-60.0億米ドル）
- FY21に借り入れたTモバイル株式を活用したマージン・ローンの返済：-2,745億円（-20.6億米ドル）
- アーム株式を活用したアセットバック・ファイナンスによる借入金返済：-1,161億円（-9.0億米ドル）

(SVF) アセットバック・ファイナンスによる借入金の返済：SVF1 -3,575億円（-27.7億米ドル）、SVF2 -289億円（-2.2億米ドル）

SVF2共同出資プログラム：関連当事者との取引



(注) 関連当事者との取引の詳細はFY22Q2決算短信p76-77参照。

*1 孫正義以外の経営陣の参加は2022年10月末時点で未決定だが、将来的に参加を予定。

*2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。

*3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

連結ベースの法人所得税の支払額（純額）

(億円)

	FY19	FY20	FY21
連結ベース	6,363	4,455	5,893
国内	5,752	3,105	5,512
SBG・国内持株会社	3,247	357	2,000
主にSBKK、ヤフー等の国内事業会社	2,505	2,748	3,512
海外	611	1,350	381

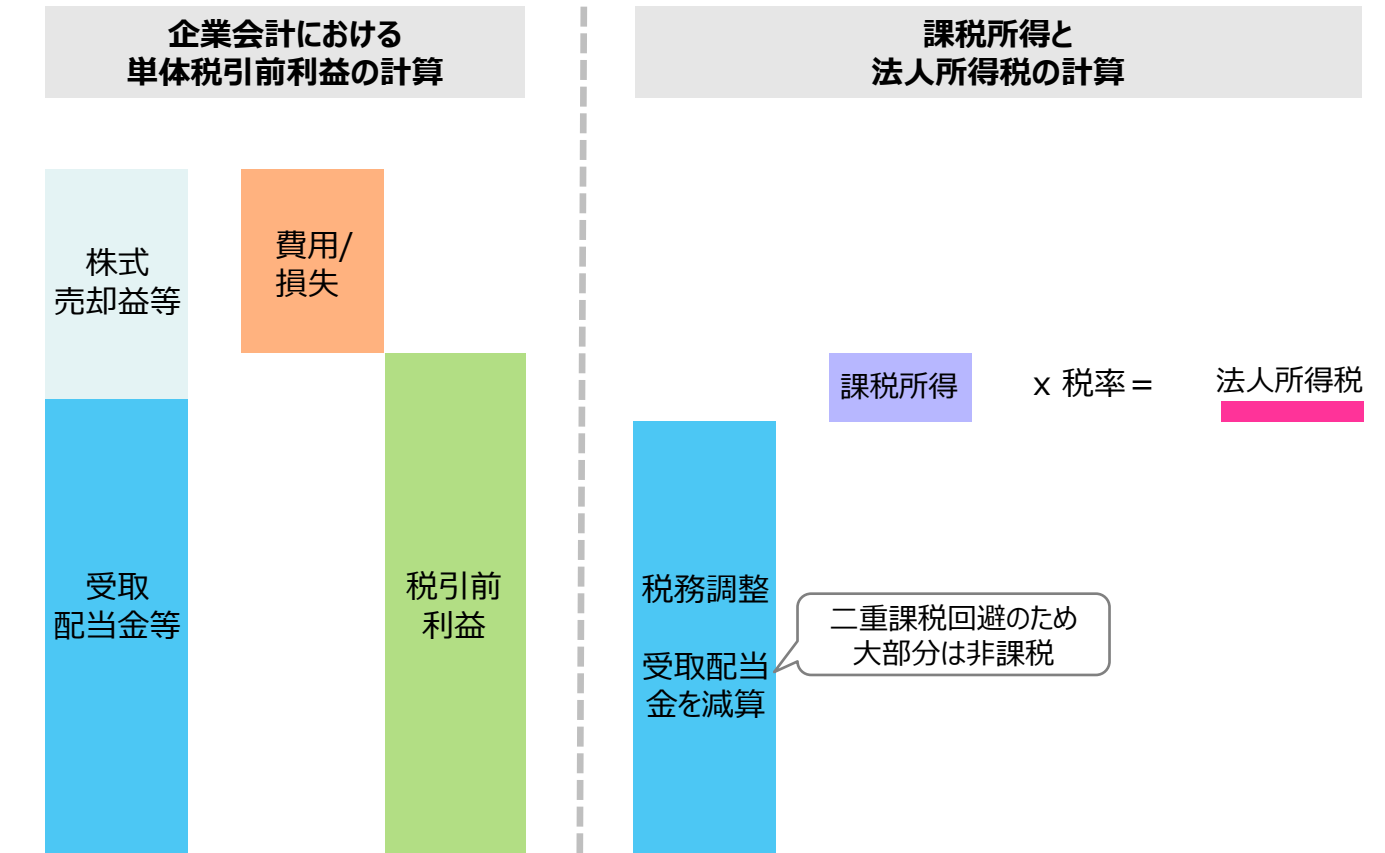
- (注)
- ・納税額と還付額の純額を記載。
 - ・法人所得税の支払額（連結）は、連結CFの「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致。

当社グループの税務の特徴

- 連結P/Lの利益はSBG単体の納税額と直接の結びつきなし
- SBG単体の営業収益の大半は関係会社からの受取配当金で、その大部分は非課税
- SVFの投資事業に係る税金は、日本をはじめとする関係各国の税制に従っている

詳細は当社ウェブサイトの[税務に対する取り組み](#)を参照。

SBG単体の税引前利益と法人所得税計算のイメージ図



(注) 繰越欠損金がある場合、課税所得を一部減額可能



財務編

“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK（Zホールディングスをはじめとする子会社を含む）、SVF1、SVF2、LatAmファンド、アームおよびPayPay等です。

FY22Q2総括*1

資金化を継続しつつ、積極的な負債削減と自社株買いを実行

NAV・LTV

NAV16.7兆円、LTV15.0%、手元流動性4.3兆円*2

- 保有株式価値が減少した一方、継続的な資金化と投資の縮小により安定したLTV水準を維持

財務活動

大幅な負債の削減を実行

- 調達：アセットバック・ファイナンス +\$7.9B
- 返済：株式先渡売買契約の現物決済 -\$28.6B（アリババ）
 - ：マージン・ローンの期限前返済 -\$6.9B（アリババ / Tモバイル）
 - ：銀行借入の返済 -3,252億円（-\$2.3B）

株主還元

継続的な自社株買いの実施

- 2021年11月決議（取得枠：1兆円）：10月17日全額取得完了
- 2022年8月決議（取得枠：4,000億円）：11月10日全額取得完了

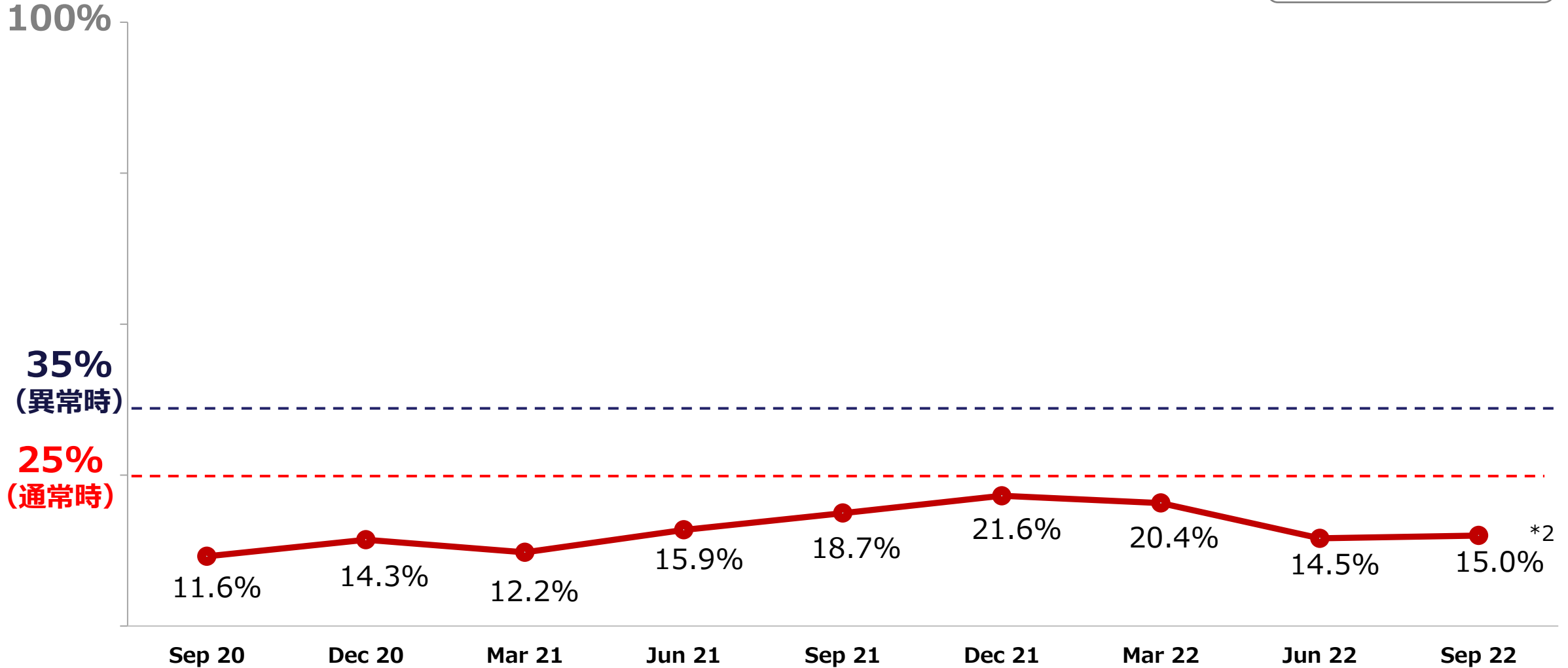
*1 別途記載がある場合を除き、2022年9月末時点

*2 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + コミットメントライン未使用枠。2022年9月末のコミットメントライン未使用枠は7,017億円相当。SBG単体ベース（SB Northstarを除く）

LTVの推移*1

十分な財務バッファーを引き続き確保

アセットバック・ファイナンス除く



*1 各四半期末時点の数値を記載

*2 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

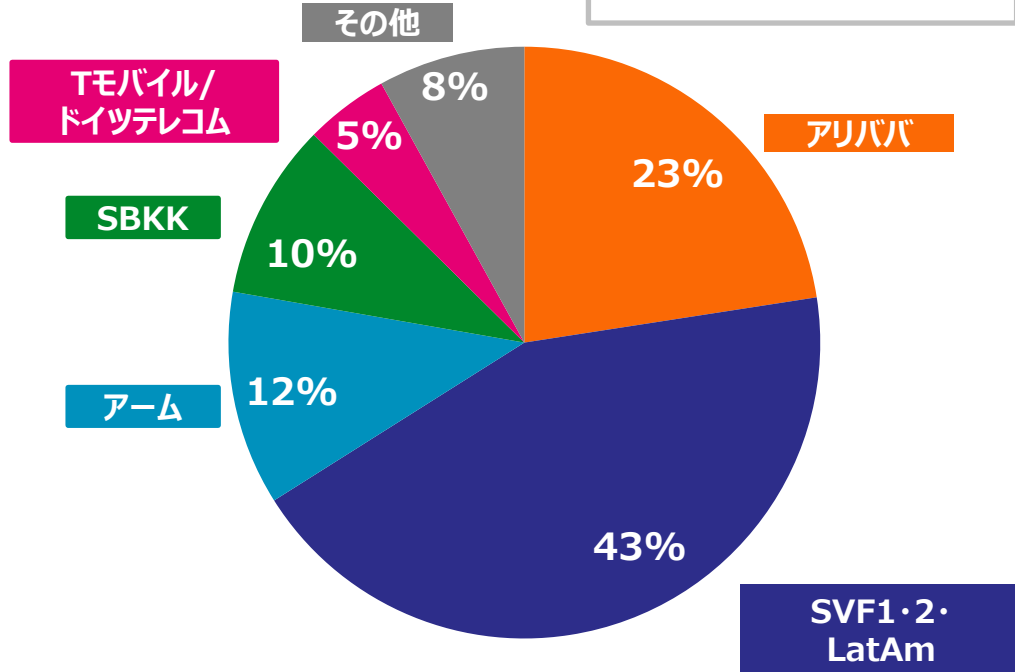
保有株式価値：ポートフォリオの分散

分散化されたポートフォリオを維持

アセットバック・ファイナンス除く

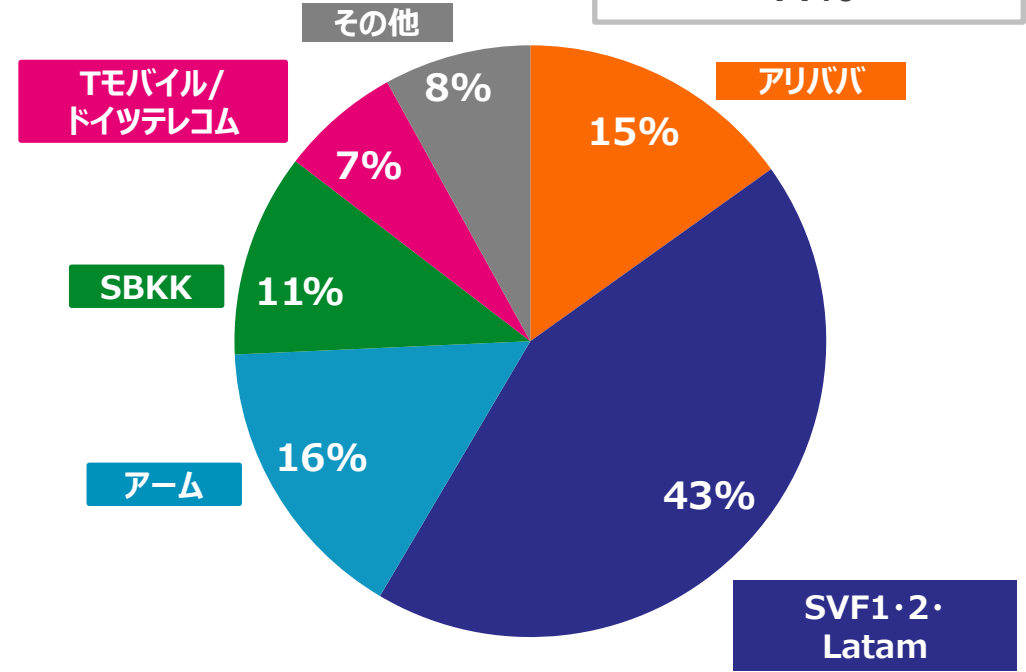
2022年3月末

上場株式*1の割合
(アセットバック・ファイナンス控除後)
52%



2022年9月末

上場株式*1の割合
(アセットバック・ファイナンス控除後)
44%



(注) 保有株式価値の9月末時点の詳細は、Appendix「2022年9月末：保有株式価値（算出方法）」、3月末時点の詳細は、2022年3月期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendix「保有株式価値（算出方法）」を参照

*1 保有株式価値（総額）に占める、上場株式の割合。アリババ、SVF1・SVF2・LatAmファンドが保有する上場株式、SBKK、Tモバイル、ドイツテレコム、およびその他のうちの上場株式を含む（ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む）。(i) 2022年9月末時点のSBGの保有株式価値のうち上場株式価値の占める割合（アセットバック・ファイナンス控除後）と、(ii)アームの上場準備状況を踏まえた、2022年9月末時点のSBGのアーム保有株式価値（アセットバック・ファイナンス控除後）を合計すると60%。アームは既に上場準備の開始を発表しているが、上場の時期、上場後のアームおよびSBGのアーム保有株式価値については未定であり、これらについて何らの保証または示唆を与えるものではない。SBGのアーム保有株式価値の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細①」を参照

NAV*1への影響

NAVの増加

+2.9兆円

会計への影響

資本の増加

+2.6兆円

連結純利益

-1.1兆円

円安はNAVと資本にプラスの影響

(注) 2022年9月末時点

*1 NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債。SBG単体保有株式価値およびSBG単体純有利子負債の詳細は、Appendix「LTVの算出 : SBG単体 保有株式価値」および「LTVの算出 : SBG単体 純有利子負債」を参照

FY22Q2の主な財務活動

潤沢な手元流動性をもとに大幅な負債削減を実施

銀行借入	シニア・ローン		
	シニア・ローンの返済（9月）	-\$2.3B	(-3,252億円)
社債	社債		
	外貨建社債の満期償還（7月）	-\$0.7B	(-863億円)
アセットを活用した 資金調達等	アリババ株式		
	フォワード取引	+\$7.9B	(+1兆898億円)
	先渡売買契約の現物決済 (現金支出なし)	-\$28.6B	(-3兆9,585億円)
	マージン・ローンの返済（8月）	-\$6.0B	(-7,978億円)
	Tモバイル株式		
	マージン・ローンの返済（8月）	-\$0.9B	(-1,203億円)

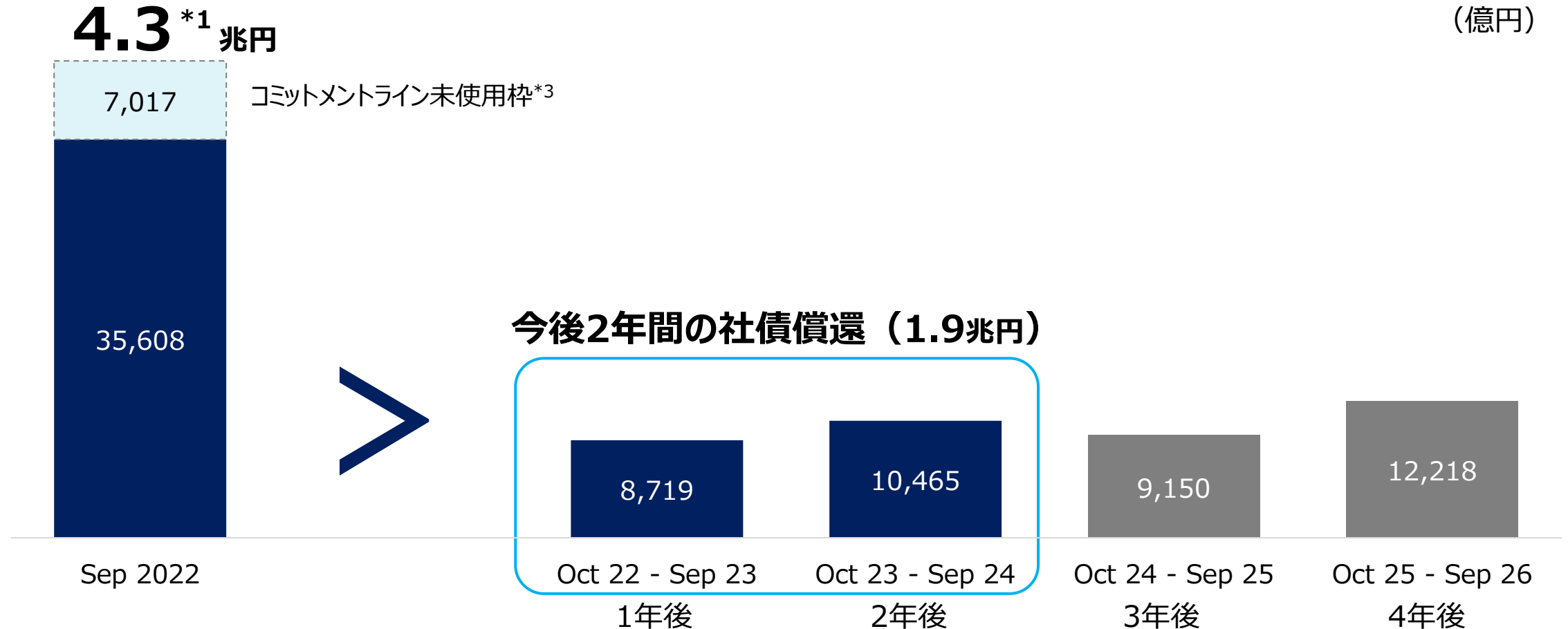
(注) FY22Q2の平均レート等により円換算

手元流動性

社債償還2年分を大幅に超える潤沢な手元流動性を維持

手元流動性

社債償還スケジュール*2



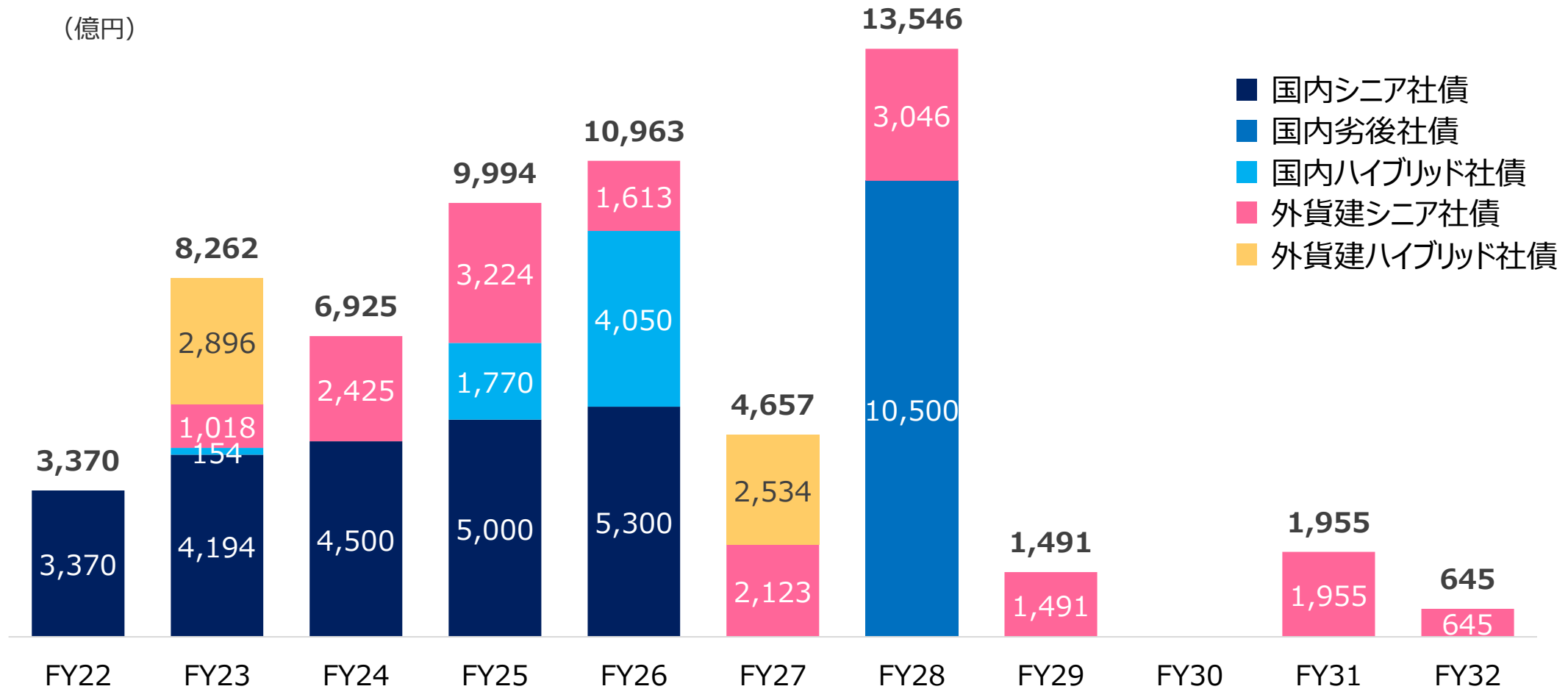
*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース (SB Northstarを除く)

*2 社債償還金額はバイバックにより取得した社債を除く

*3 2022年9月末時点のコミットメントライン総額7,017億円相当は全額未使用

社債償還スケジュール

手元流動性および市場環境を考慮した起債運営により償還対応



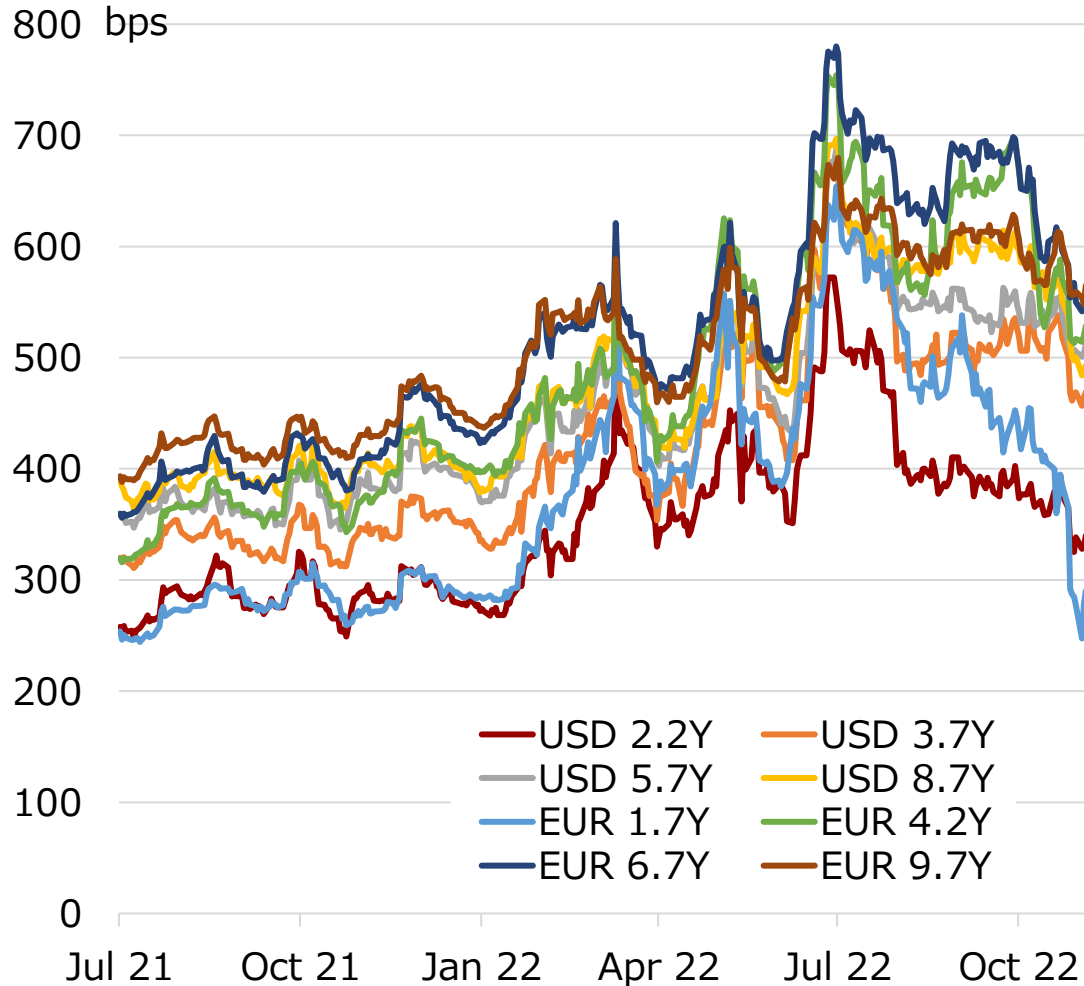
(注)

- 2022年11月14日時点発行残高。10月に実施した額面総額\$2,265Mの外債買入れを反映済み
- ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース
- 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=144.81円、1ユーロ=142.32円にて換算
- バイバックにより取得した社債を除く。

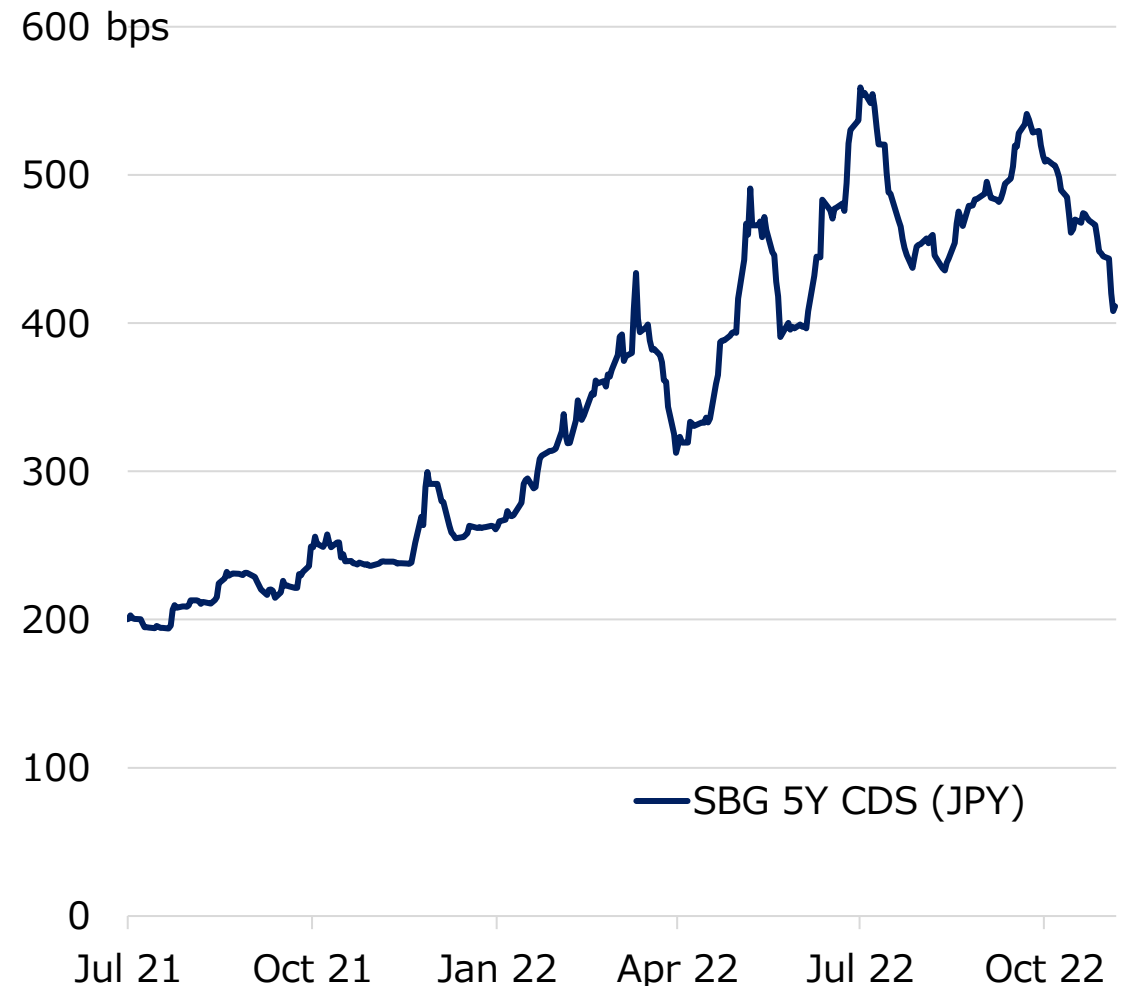
当社クレジットスプレッドの状況

クレジットスプレッドはワイド化基調ながら、足元はタイト化

SBGシニア外債スプレッド



SBG 5年CDS



(注) 2022年11月10日時点。Bloombergを基に当社作成。2021年7月発行のシニア外債のZスプレッドを参照

ボラティリティが高い市場環境のなか、手元流動性を活用して社債の買入れを実行
市場に流動性を供給する一方、当社としてはグロスデット削減と償還差益の確保を実現



(注) 額面ベース。各期の平均レート等により円換算

負債の削減（FY22Q1-Q2 + 10月社債買入れ）

社債の償還・買入れ
 （10月に実施した社債買入れを含む）

総額 **4,565 億円***1
 (\$3.5B 相当)

マージン・ローンの返済

総額 **1兆78 億円***2
 (\$7.6B 相当)

銀行借入の返済

総額 **8,860 億円**
 (\$6.8B 相当)

総額
2.4兆円
を削減

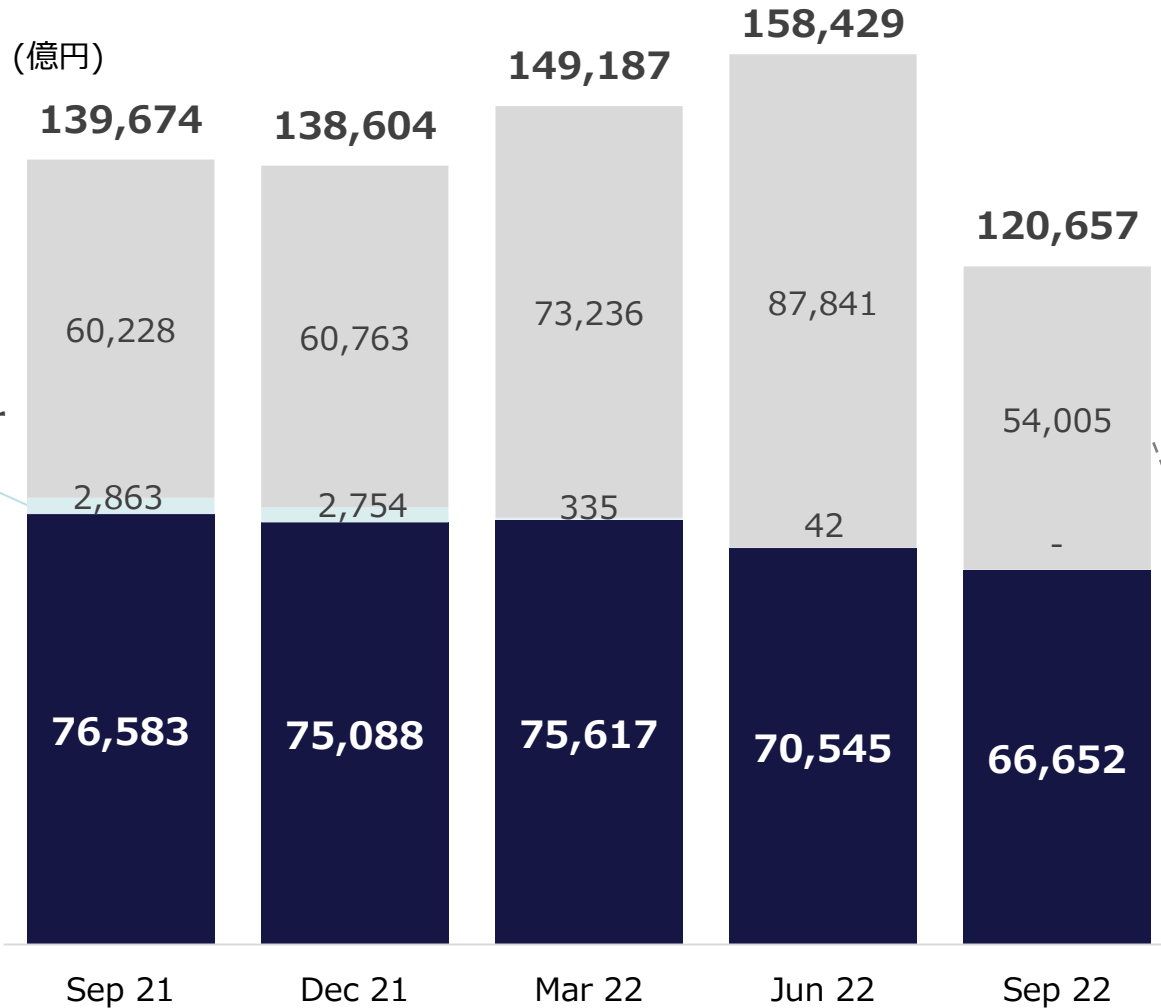
（注）各期の平均レート等により円換算

*1 額面総額ベース、2022年10月に実施した社債の買入れ（\$2,265M）は2022年Q2平均レートにより円換算

*2 FY22Q1に実施したアーム株式を活用したアセットバック・ファイナンスの増額（\$0.5B）を控除した総額

SBG単体 有利子負債*1

大規模な負債削減を通じて ノンリコース負債・リコース負債ともに減少



2022年6月末からの主な変動要因	
・株式先渡売買契約の現物決済	-\$28.6B (アリババ)
・株式先渡売買契約の締結	+\$7.9B (アリババ)
・マージン・ローンの返済	-\$6.0B (アリババ)
・マージン・ローンの返済	-\$0.9B (Tモバイル)
・シニア・ローンの返済	-3,252億円

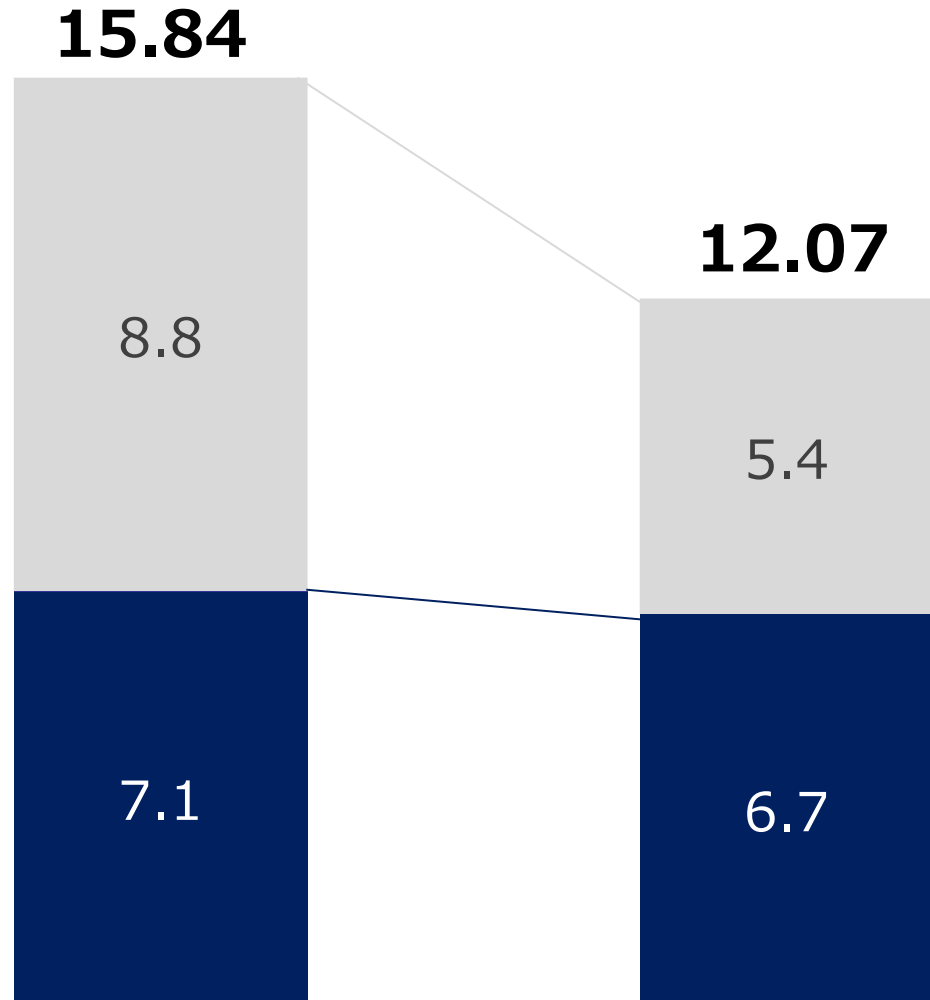
2022年9月末 内訳 (億円)	
SBG 借入金	
銀行借入	3,277
ハイブリッドローン	836
その他	8
小計	4,121
SBG 社債・CP	
国内シニア債	22,282
国内劣後債/ハイブリッド債	16,253
外債	21,331
CP	2,090
小計	61,956
SBG リース負債	
	114
子会社 有利子負債	
株式先渡契約金融負債	32,539
ドイツテレコム株式を活用したカラー取引	4,316
ソフトバンク株式を活用したマージン・ローン	4,994
アーム株式を活用したアセットバック・ファイナンス	12,156
その他	460
小計	54,466
合計	120,657

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

SBG単体ノンリコース負債*1変動要因

3兆円以上のノンリコース負債を削減

(兆円)



ノンリコース負債減少の内訳

- 株式先渡契約金融負債 -2兆5,552億円
- マージン・ローン -8,284億円

リコース負債減少の内訳

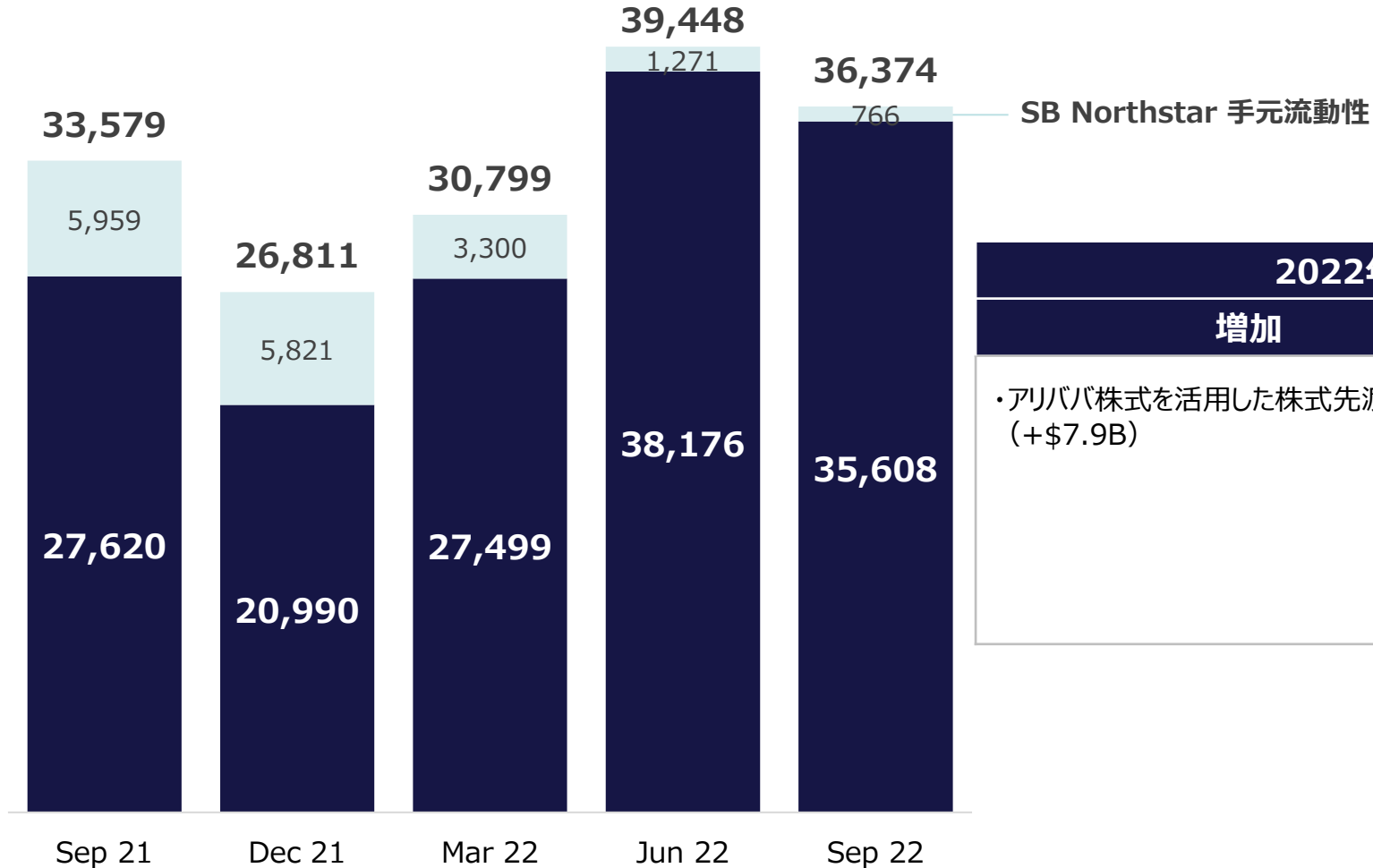
- 銀行借入 -3,894億円

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

SBG単体 手元流動性

大幅な負債削減を実施するも潤沢な手元流動性を維持

(億円)



2022年6月末からの主な変動要因	
増加	減少
<ul style="list-style-type: none"> アリババ株式を活用した株式先渡売買契約 (+\$7.9B) 	<ul style="list-style-type: none"> マージン・ローンの返済 <ul style="list-style-type: none"> - アリババ (-\$6.0B) - Tモバイル (-\$0.9B) シニア・ローンの返済 (-3,252億円) 自社株買い (-2,296億円)

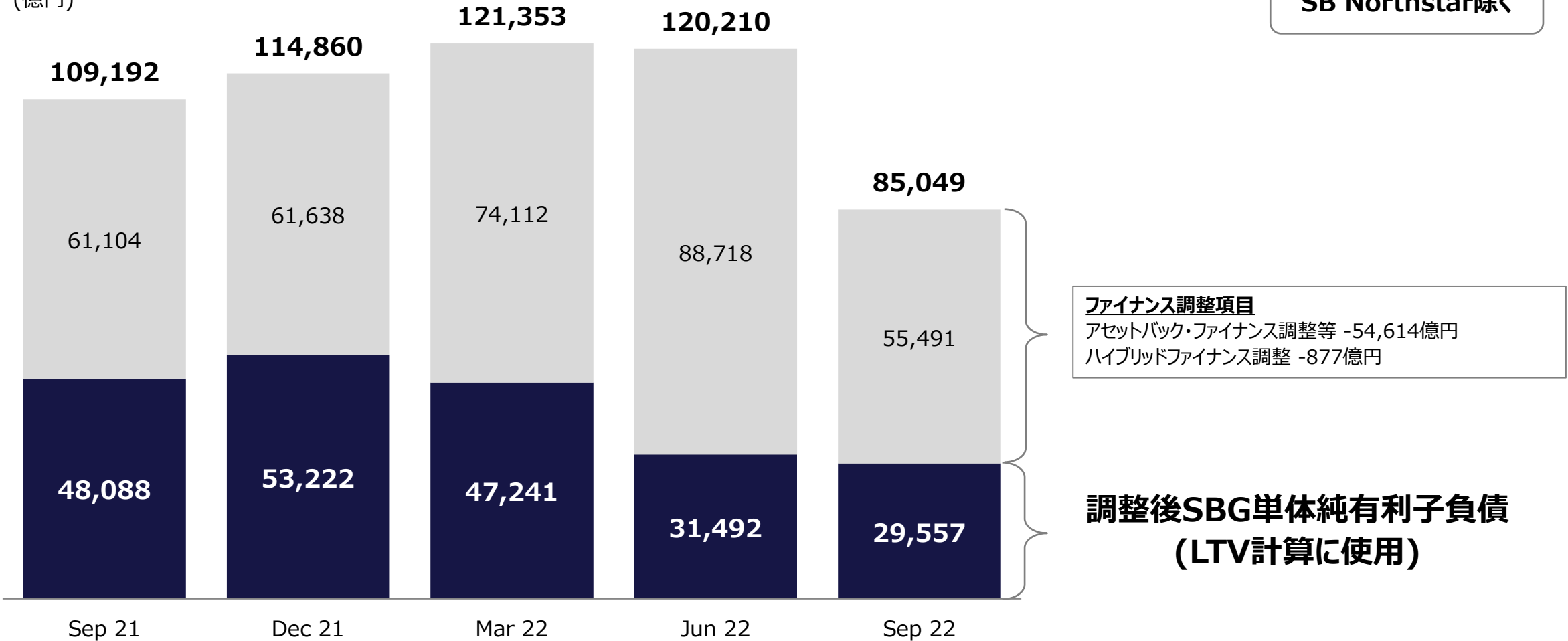
(注) 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等)。SBG単体ベース

SBG単体 純有利子負債

調整後純有利子負債は前期末比で約1.8兆円減少

(億円)

SB Northstar除く



ファイナンス調整項目
 アセットバック・ファイナンス調整等 -54,614億円
 ハイブリッドファイナンス調整 -877億円

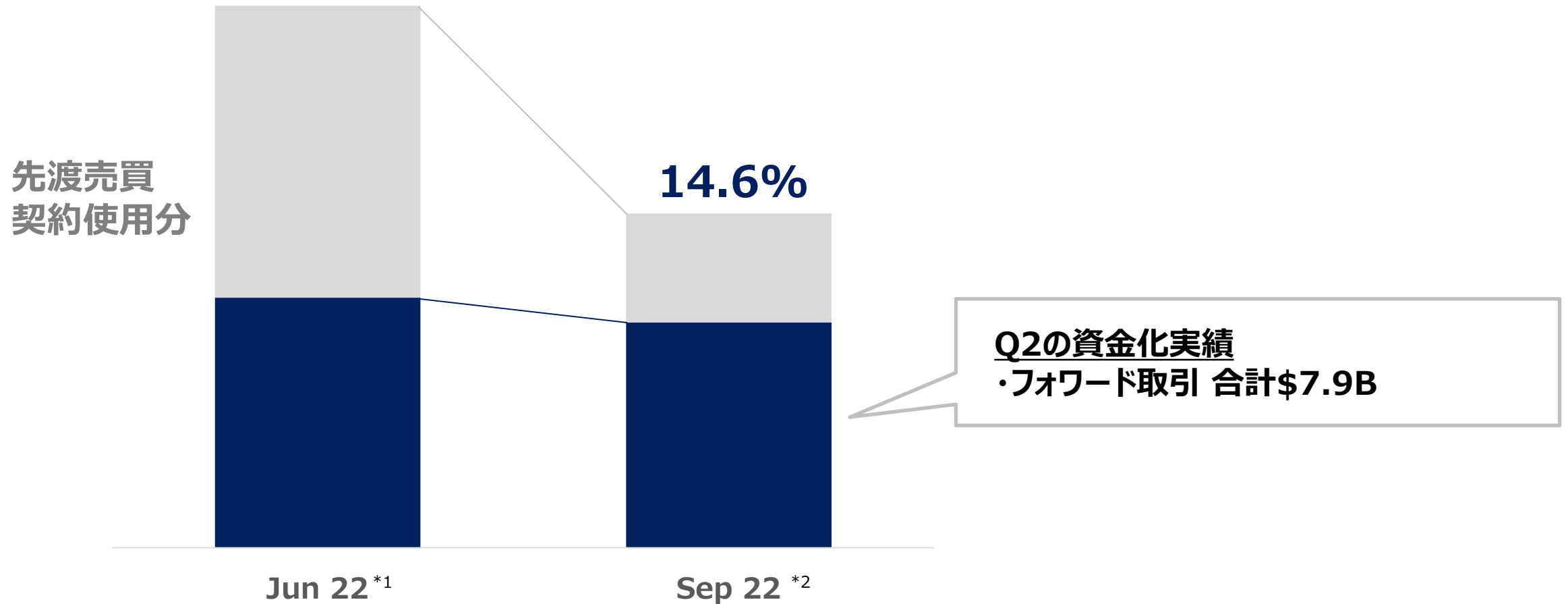
**調整後SBG単体純有利子負債
 (LTV計算に使用)**

(注) 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

アリババ株式を活用したアセットバック・ファイナンス

先渡し売買契約の早期現物決済後、実質保有割合が低下

実質保有割合 **23.7%**



* 1 2022/6/30の保有割合は、Alibaba Group Holding LimitedのForm 20-Fに記載された2022年3月31日現在の発行済普通株式総数21,357,323,112株に基づき算出

* 2 2022/9/30の保有割合は、Alibaba Group Holding LimitedのForm 20-Fに記載された2022年7月15日現在の発行済普通株式総数21,185,107,544株に基づき算出

取得枠 1兆円*1

(2021年11月9日～2022年11月8日まで)



取得完了
(2022年10月17日)

取得枠 4,000億円*2

(2022年8月9日～2023年8月8日まで)



取得完了
(2022年11月10日)

*1 2021年11月8日の取締役会決議に基づく自己株式の取得

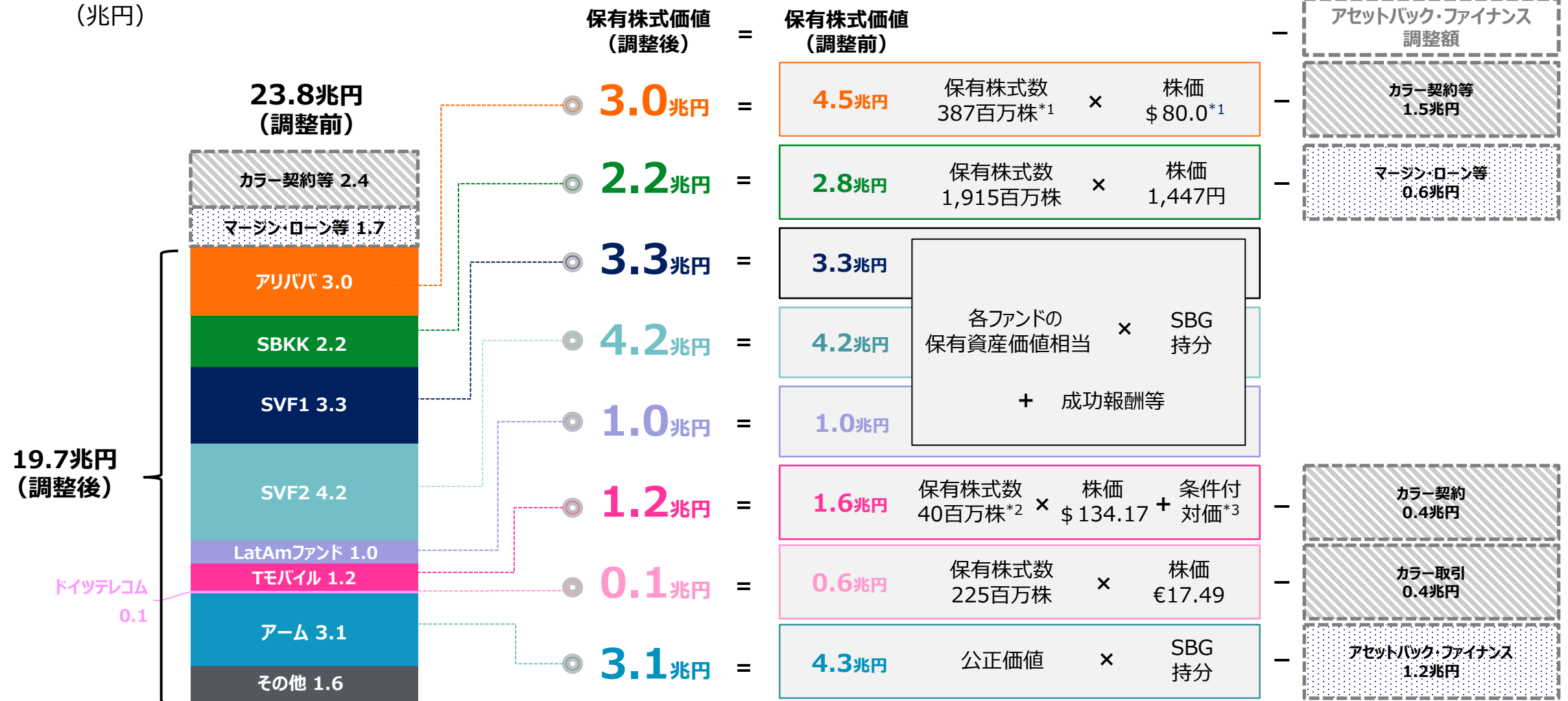
*2 2022年8月8日の取締役会決議に基づく自己株式の取得

Appendix

2022年9月末：保有株式価値（算出方法）

1USD=144.81円

(兆円)



(注) 各計算式の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

*1 SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数および同証券の株価 *2 ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数を含む。

*3 一定の条件下でTモバイル株式をSBGとその子会社が取得できる権利の公正価値

Sep 22

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値

(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

2.96兆円

= 15.0%

(V) 調整後
SBG単体 保有株式価値*1

19.68兆円



アリババ	+4.48	SBKK	+2.77	Tモバイル	+1.57	SVF1	+3.27
アセットバック・ファイナンス	-1.46	アセットバック・ファイナンス	-0.56	アセットバック・ファイナンス	-0.41	SVF2	+4.19
アリババ (調整後)	+3.03	SBKK (調整後)	+2.21	Tモバイル (調整後)	+1.15	LatAmファンド [*]	+0.99
ドイツテレコム	+0.56	アーム	+4.35				
アセットバック・ファイナンス	-0.43	アセットバック・ファイナンス	-1.22				
ドイツテレコム(調整後)	+0.13	アーム (調整後)	+3.13				

(注) 2022年9月末時点

*1 調整後SBG単体保有株式価値の各アセット別の詳細については、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」を参照

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細①

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(a) アリババ	3.03	
調整前	4.48	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アセットバック・ファイナンス調整	-1.46	複数の先渡し買戻契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド）のうち、未決済分の満期決済金額（2022年9月30日の同社株価（米国預託証券）で算出）の合計額（1兆4,576億円）
(b) SBKK	2.21	
調整前	2.77	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.56	SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額等（5,626億円）
(c) SVF1	3.27	SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
(d) SVF2	4.19	SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分等
(e) LatAmファンド	0.99	LatAmファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分+成功報酬の見込み金額
(f) アーム	3.13	
調整前	4.35	SVF1において算出されたアームの全株式の公正価値に基づくSBG持分（発行済株式の75.01%）の公正価値
アセットバック・ファイナンス調整	-1.22	SBGが保有する同社株式を活用したアセットバック・ファイナンスによる借入の負債残高相当額（1兆2,156億円）

(注) 2022年9月末時点

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細②

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(g) Tモバイル	1.15	
調整前	1.57	SBGの保有株式数（ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数（2022年9月末時点：34,971,809株）を含む）×同社株価 + 一定の条件下でTモバイル株式(48,751,557株)をSBGが無償で取得できる権利の公正価値 + Tモバイルによる現金強制転換証券を発行する信託へのTモバイル株式の売却取引に関連して受領した、一定の条件下でSBGの子会社がTモバイル株式を取得できる権利の公正価値
アセットバック・ファイナンス調整	-0.41	下記のアセットバック・ファイナンスの決済に必要な金額を控除 ・ドイツテレコムが保有する未行使の株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債 ・Tモバイル株式を活用した先渡売買契約（カラー契約）の満期決済金額（同社株価で算出）（4,143億円）
(h) ドイツテレコム	0.13	
調整前	0.56	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.43	2021年10月に実行した同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額（4,329億円）
(i) その他	1.59	上場株式：SBGの保有株式数×各上場株式の株価 非上場株式：SBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出 SB Northstar（上場株投資）：SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分 + SBGが保有するNVIDIA Corporation株式数×同社株価
SBG単体 調整後保有株式価値	19.68	財務編P22からの(a)～(i)までの合計額

(注) 2022年9月末時点

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債

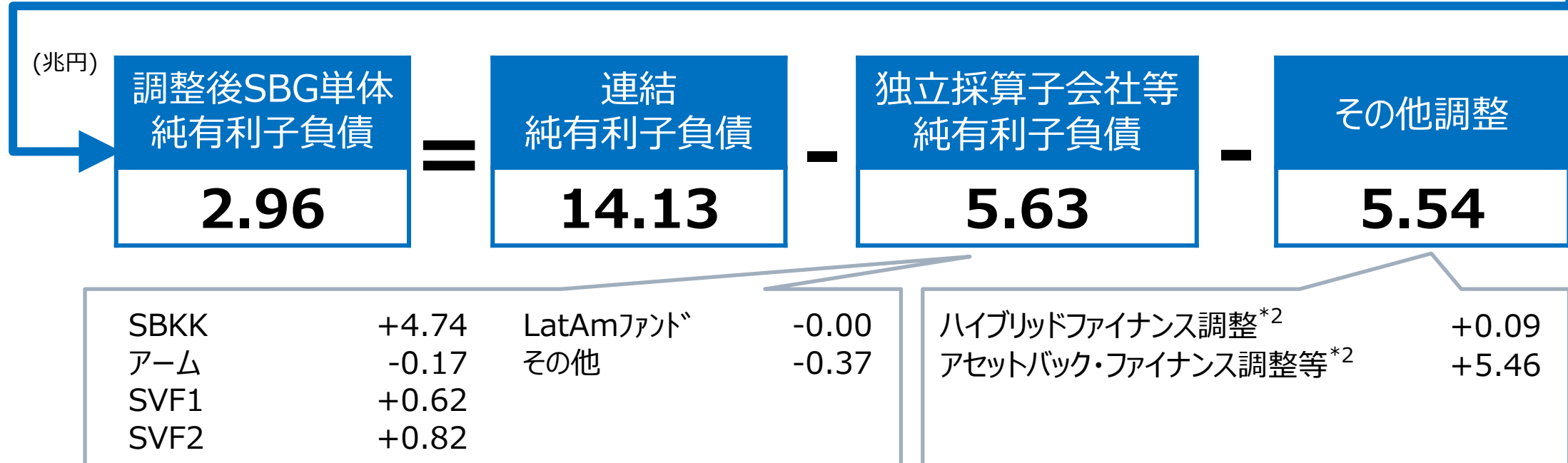
(L) 調整後
SBG単体 純有利子負債*1

2.96兆円

= 15.0%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

19.68兆円



(注) 2022年9月末時点

*1 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金－手元流動性」は含まない。

*2 詳細については、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細

(兆円)

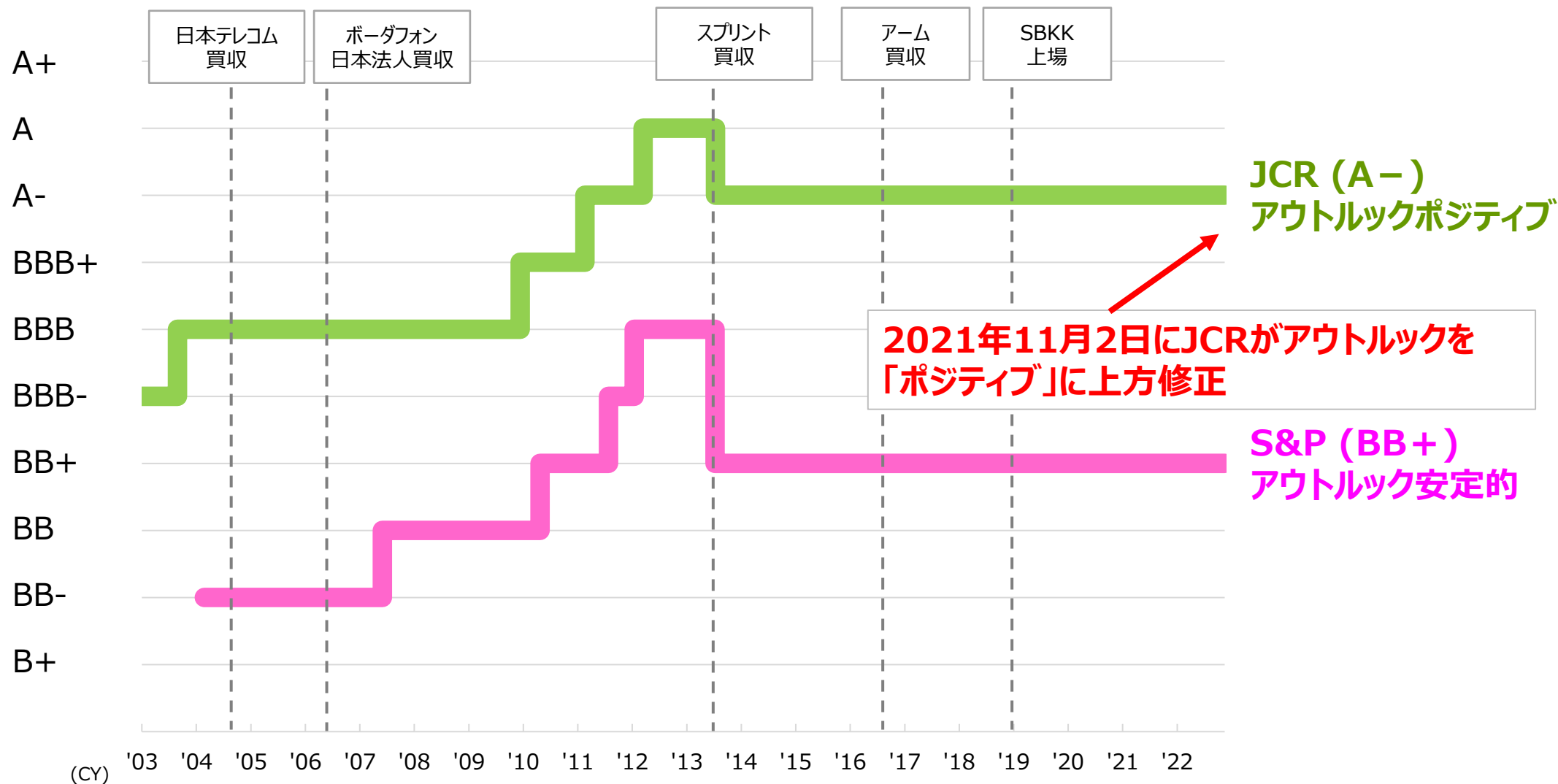
SBG単体 調整前純有利子負債		8.50	連結純有利子負債-独立採算子会社等の純有利子負債
ハイブリッドファイナンス調整	-0.09		・2017年7月発行のハイブリッド債は、連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入 ・2016年9月・2021年2月・2021年6月発行のハイブリッド債および17年11月実行のハイブリッドローンは、連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
アセットバック・ファイナンス調整等	-5.46		
アリババ	-2.79		アリババ株式を活用した複数の先渡し買契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約）に係る株式先渡し契約金融負債（2兆7,848億円）
アーム	-1.22		同社株式を活用したアセットバック・ファイナンスによる借入の負債残高相当額（1兆2,156億円）
Tモバイル	-0.41		Tモバイル株式を活用した先渡し買契約（カラー契約）に係る株式先渡し契約金融負債（4,054億円）
ドイツテレコム	-0.43		2021年10月に実行したドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額（4,316億円）
SBKK	-0.62		SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額等（6,240億円）
SBG単体 調整後純有利子負債		2.96	

(注) 2022年9月末時点

(参考) フォワード取引、カラー取引

<p>目的</p>	<p>デリバティブを活用したノンリコースの資金調達</p>
<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 将来時点で、当初合意した価格もしくはレンジで決済する取引 • 株式担保とそれを参照するデリバティブを見合いに資金調達 • 原則、満期において現金と株式による決済のいずれも選択可 • 株価下落で満期時の決済金額が減少、株価上昇で増加する
<p>フォワード取引</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 担保株式を、あらかじめ合意した先渡価格で決済 • 決済価格は、担保株式の株価変動にかかわらず固定。よって将来の株価上昇によるアップサイドは享受できない
<p>カラー取引</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 担保株式を、あらかじめ合意した価格レンジで決済 • 株価下落時でも、価格レンジ下限で決済可。他方、株価上昇によるアップサイドは価格レンジ上限に限定

SBGの格付推移



(注) 2022年11月14日時点

連結：有利子負債、手元流動性、純有利子負債

連結有利子負債*1

(単位:億円)

	Sep 21	Dec 21	Mar 22	Jun 22	Sep 22
SBG単体	139,674	138,604	149,187	158,429	120,657
うち、SB Northstar	2,863	2,754	335	42	-
SVF1&2、LatAmファンド	8,356	12,086	10,773	14,134	14,811
ソフトバンク事業	59,691	61,680	59,994	62,202	61,350
その他（アーム等）	3,273	3,370	3,282	3,744	1,782
合計	210,995	215,739	223,236	238,509	198,600

連結手元流動性*2

(単位:億円)

	Sep 21	Dec 21	Mar 22	Jun 22	Sep 22
SBG単体	33,579	26,811	30,799	39,448	36,374
うち、SB Northstar	5,959	5,821	3,300	1,271	766
SVF1&2、LatAmファンド	1,074	2,511	2,003	733	502
ソフトバンク事業	10,575	12,834	12,219	12,488	13,925
その他（アーム等）	5,082	6,101	7,208	6,671	6,478
合計	50,309	48,256	52,229	59,341	57,279

連結純有利子負債*3

(単位:億円)

	Sep 21	Dec 21	Mar 22	Jun 22	Sep 22
SBG単体	106,096	111,793	118,388	118,981	84,283
うち、SB Northstar	-3,096	-3,067	-2,965	-1,229	-766
SVF1&2、LatAmファンド	7,282	9,575	8,770	13,401	14,310
ソフトバンク事業	49,116	48,846	47,775	49,713	47,425
その他（アーム等）	-1,808	-2,730	-3,927	-2,927	-4,696
合計	160,686	167,483	171,006	179,168	141,321

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。

*2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。PayPay銀行の手元流動性は含まない。

*3 PayPay銀行の「銀行業の預金 - 手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ

QUARTER ENDED SEPTEMBER 30, 2022

Investor Briefing

SoftBank Vision & LatAm Funds

NAVNEET GOVIL

Executive Managing Partner

Important Information (1 of 2)

This presentation (this “Presentation”) is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, “SoftBank”) in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the “Vision Fund I” or “SVF I”) or SoftBank Latin America Fund GP Ltd and SBLA Holdings II DE LLC (together with, as the context may require, any parallel funds, feeder funds, co-investment vehicles or alternative investment vehicles, the “LatAm Funds”) and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund I or any other fund, managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the “Manager” or “SBIA”), or SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, “SVF II” or the “Vision Fund II”), managed by SB Global Advisers Limited (“SBGA”) and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund I, Vision Fund II, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SBGA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund I, Vision Fund II, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBGA or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund I is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund I or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund I, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund I, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager’s investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund I may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes “forward-looking statements,” which can be identified by the use of terms such as “may”, “will”, “should”, “expect”, “project”, “estimate”, “intend”, “continue”, “target” or “believe” (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund I or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority. No such governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund I, or any successor fund managed by the Manager or the adequacy of the information contained herein. Any representation to the contrary is unlawful. Except where otherwise indicated herein, the information provided in this Presentation is based on matters as they exist as of the date of preparation of this Presentation and not as of any future date, and will not be updated or otherwise revised to reflect information that subsequently becomes available, or circumstances existing or changes occurring after the date hereof.

Important Information (2 of 2)

Vision Fund I performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund I's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund I performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund I as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund I. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund I in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund I or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations and assumptions with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund I's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

Topics

01- Progress & Highlights

02- Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)

03- In Focus: Investing in AI-Powered Generational Growth

Progress & Highlights

Continued Market Selloff as Economic Outlook Deteriorates



Elevated & Persistent Inflation



Rising & Volatile Interest Rate Environment

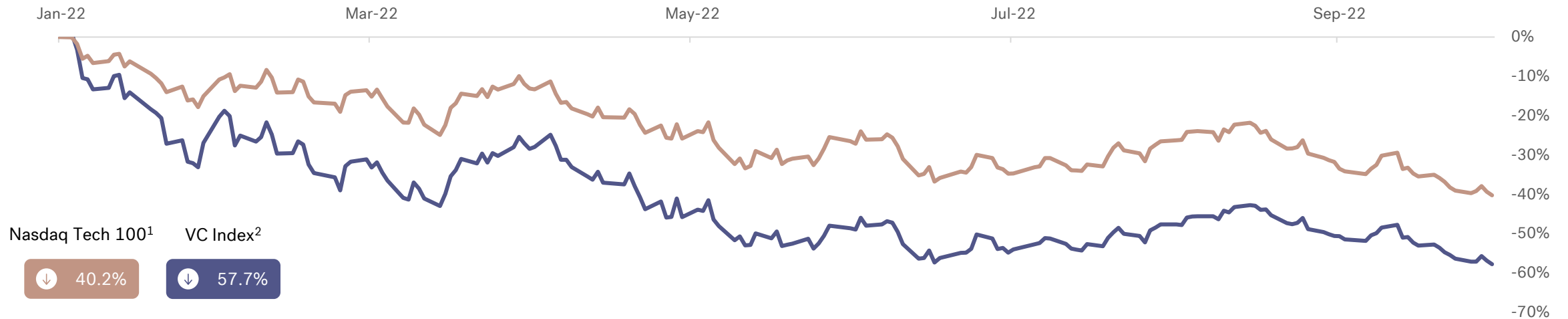


Increased Corporate Earnings Risk



Declining Business Confidence

YTD PERFORMANCE BY INDEX

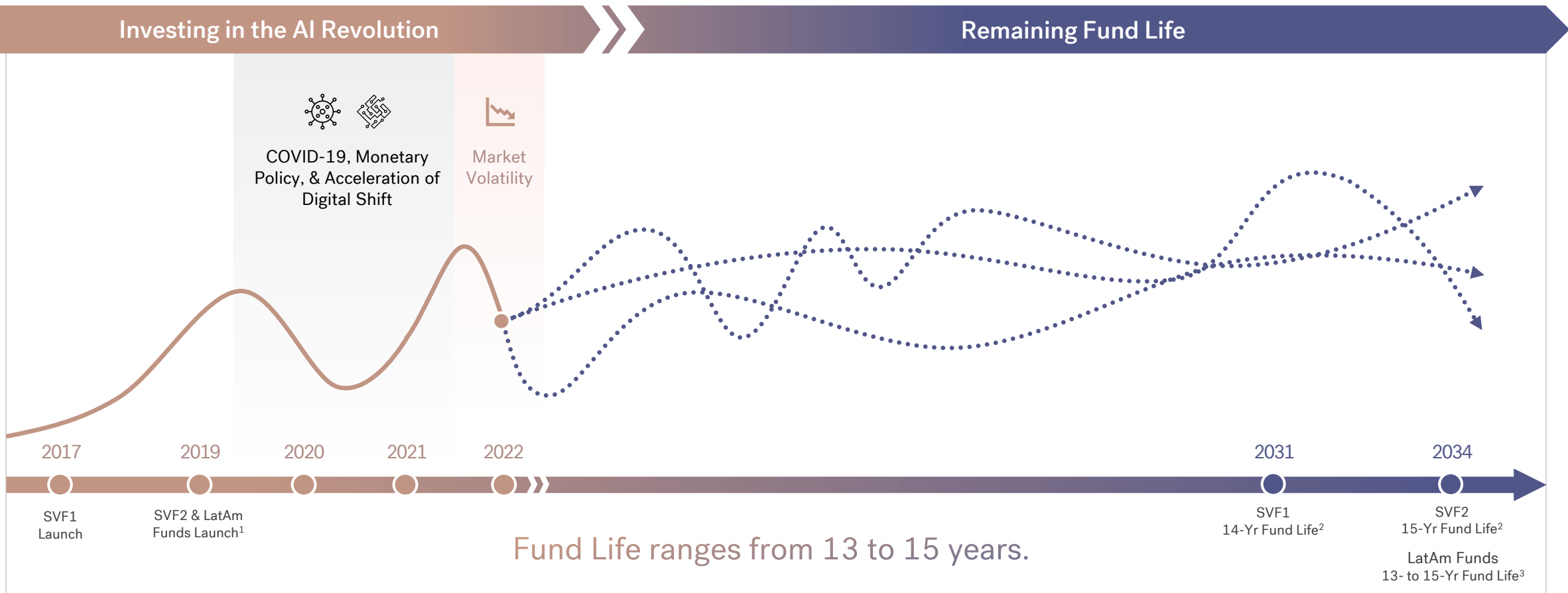


Footnotes:
 1. Source: Capital IQ. NASDAQ-100 Technology Sector Index as of September 30, 2022.
 2. Source: Bloomberg. Thomson Reuters / Refinitiv Venture Capital Index as of September 30, 2022.

The information is provided for illustrative purposes only. Certain information provided herein is provided by a third-party and SBIA makes no representation regarding its accuracy. The criteria for including securities in these indices are different than SBIA's criteria for choosing investments for Vision Fund I, Vision Fund II, or the LatAm Funds. Specifically, SVF1, SVF2, and the LatAm Funds do not invest in the securities comprising these indices. An investment in SVF1, SVF2, or the LatAm Funds generally will be subject to expenses, management fees, and carried interest charged or payable by SVF1, SVF2, or the LatAm Funds, none of which are reflected in these indices. For the foregoing and other reasons, the returns achieved by SVF1, SVF2, or the LatAm Funds and the returns of the indices should not be considered comparable.

Long-Term Investor Through Multiple Economic Cycles

For Illustrative Purposes



Footnotes:

1. LatAm Fund 1 launched in 2019. LatAm Fund 2 launched in 2021.
2. SoftBank Vision Fund 1 has a 12-year life with two optional 1-year extensions. SoftBank Vision Fund 2 has a 13-year life with two optional 1-year extensions.
3. LatAm Fund 1 has a 13-year life with two optional 1-year extensions. LatAm Fund 2 has an 11-year life with two optional 1-year extensions.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. There can be no assurances that any plans described herein will be realized on the terms expressed herein or at all, and all such plans are subject to uncertainties and risks, as well as investor consents and regulatory approvals, as applicable. For the avoidance of doubt, it should not be understood as the "track record" or projected performance of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 or any other fund or investment vehicle managed by SBIA. Past performance is not necessarily indicative of future results.

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Performance Snapshot

As of September 30, 2022

	SoftBank Vision Fund 1	SoftBank Vision Fund 2	SoftBank LatAm Funds	Combined
Total Commitment	\$98.6B	\$56.0B	\$7.6B	\$162.2B
Acquisition Cost¹	\$87.7B	\$49.2B	\$7.3B	\$144.2B
Cumulative Gross Investment Gains/(Losses)¹	\$15.4B	\$(13.9B)	\$(0.5B)	\$1.0B
Total Fair Value²	\$103.1B	\$35.3B	\$6.8B	\$145.2B
Distributions³	\$43.2B	\$9.1B	\$0.1B	\$52.4B

Footnotes:

1. Acquisition Cost and Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are cumulative from Fund Inception to September 30, 2022. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are before tax and expenses and include Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges and dividend income received. Cumulative Gross Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance.
2. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of September 30, 2022.
3. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception to September 30, 2022. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) and Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Portfolio Overview

As of September 30, 2022

\$145.2B

Total Fair Value¹

472

Total Investments²

418

Total Private Investments³

54

Total Public Investments⁴

SVF1

\$103.1B

Total
Fair Value¹

94

Total
Investments²

63

Total
Private
Investments³

31

Total
Public
Investments⁴

SVF2

\$35.3B

Total
Fair Value¹

274

Total
Investments²

258

Total
Private
Investments³

16

Total
Public
Investments⁴

LATAM

\$6.8B

Total
Fair Value¹

104

Total
Investments²

97

Total
Private
Investments³

7

Total
Public
Investments⁴

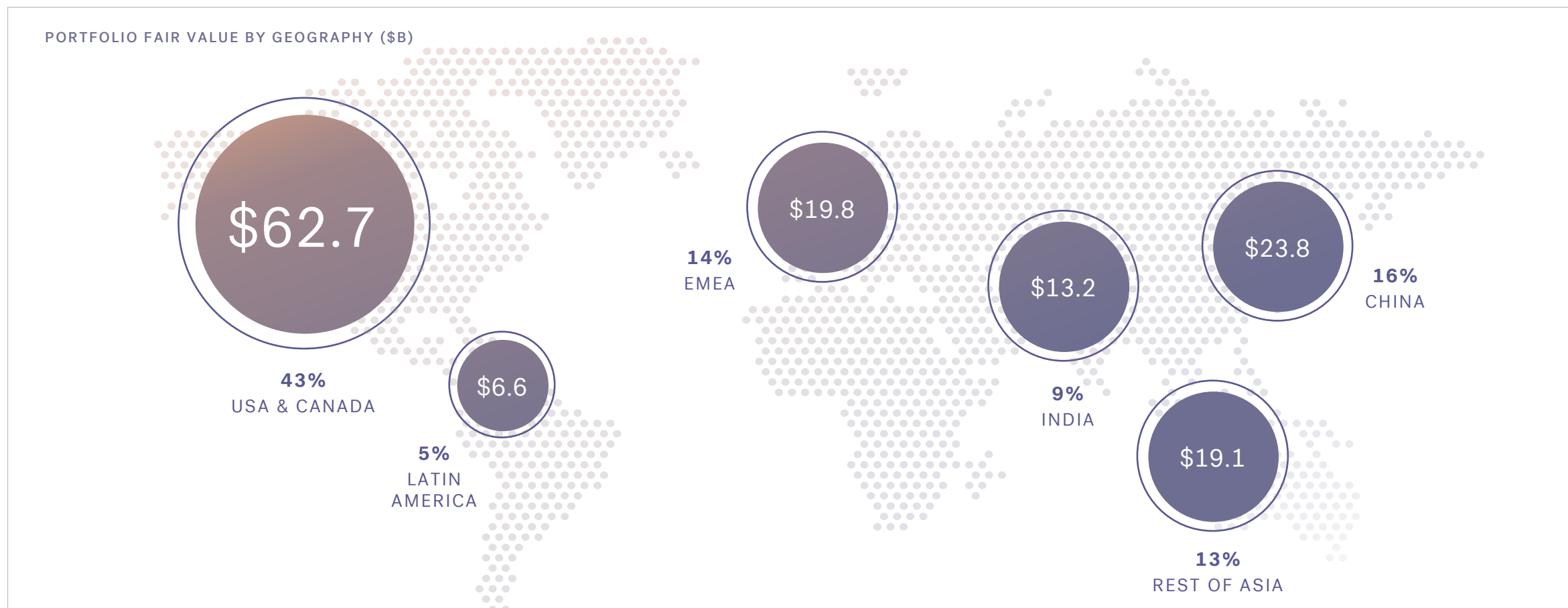
Footnotes:

1. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Gross Investment Gains as of September 30, 2022.
2. Total Investments includes Investments in portfolio companies and joint-ventures with existing portfolio companies from Inception to September 30, 2022. It does not include hedges related to the Investments. Total Investments includes both current and fully exited investments.
3. Total Private Investments is the total number of private portfolio company Investments as of September 30, 2022. Total Private Investments includes both current and fully exited investments.
4. Total Public Investments includes publicly listed portfolio companies as of September 30, 2022. Total Public Investments includes both current and fully exited investments.

Valuations include unrealized amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of the funds. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the fair value portrayed herein. Actual returns will depend on other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns may differ materially from the values indicated herein. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Our Globally Diversified Portfolio

As of September 30, 2022



Footnotes:

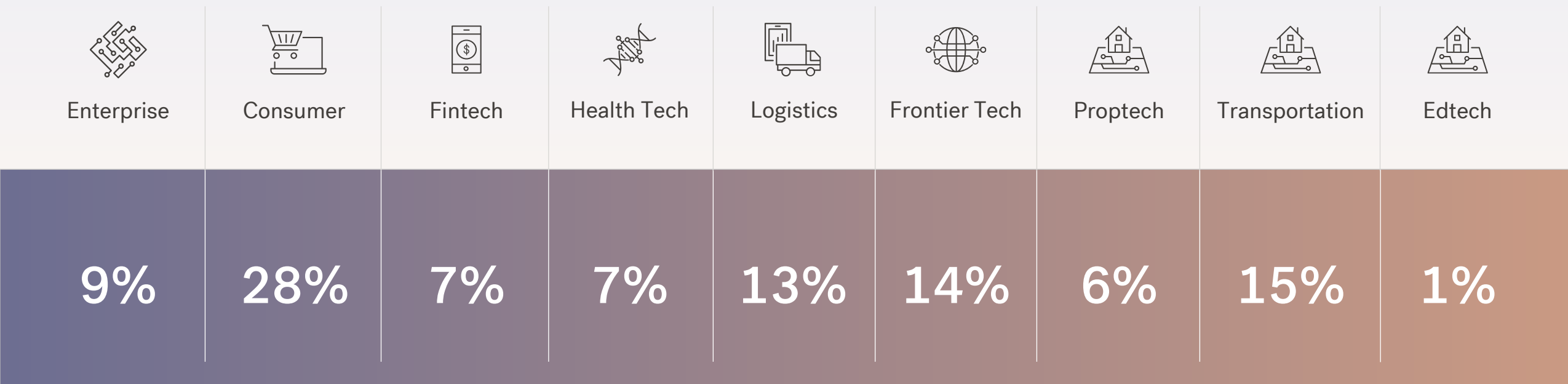
SoftBank Vision Fund 1 Fair Value (USD Billions) by Geography: USA & Canada - \$48.0, Latin America - \$0.5, EMEA - \$12.7, China - \$17.9, India - \$9.6, Rest of Asia - \$14.4. SoftBank Vision Fund 2 Fair Value (USD Billions) by Geography: USA & Canada - \$14.0, Latin America - \$0.0, EMEA - \$7.1, China - \$5.9, India - \$3.6, Rest of Asia - \$4.7. SoftBank LatAm Funds Fair Value (USD Billions) by Geography: USA & Canada - \$0.7, Latin America - \$6.1 B, EMEA - \$0.0, China - \$0.0, India - \$0.0, Rest of Asia - \$0.0.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Geographical characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature.

Invested Across Diverse Sectors

As of September 30, 2022

PORTFOLIO FAIR VALUE BY SECTOR



Footnotes:

SoftBank Vision Fund 1 % Fair Value by Sector: Consumer - 33%, Edtech - 0%, Enterprise - 6%, Fintech - 3%, Frontier Tech - 18%, Health Tech - 6%, Logistics - 14%, Proptech - 4%, Transportation - 16%; Other 0%. SoftBank Vision Fund 2 % Fair Value by Sector: Consumer - 19%, Edtech - 3%, Enterprise - 18%, Fintech - 16%, Frontier Tech - 5%, Health Tech - 10%, Logistics - 9%, Proptech - 14%, Transportation - 6%; Other 0%. SoftBank LatAm Funds % Fair Value by Sector: Consumer - 12%, Edtech - 4%, Enterprise - 18%, Fintech - 24%, Frontier Tech - 0%, Health Tech - 1%, Logistics - 6%, Proptech - 13%, Transportation - 14%, Other 8%.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature.

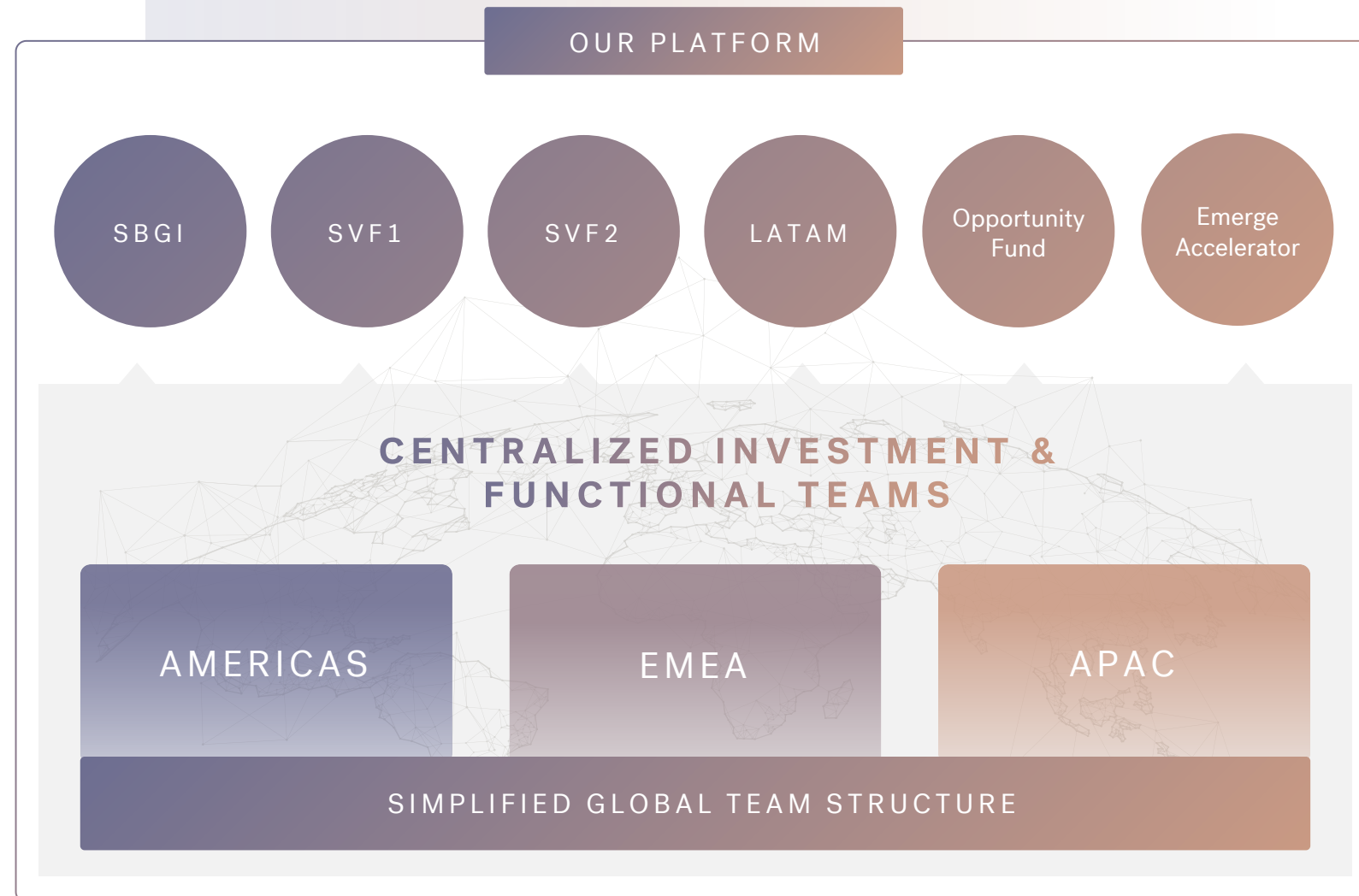
PROGRESS & HIGHLIGHTS

Evolving Our Investment Platform

↗
↖ Aligning our operating model with our centralized investment platform

⚙️ Retaining world-class investing and functional capabilities, operating within our global regulatory framework

🧱 Maintaining a defensive posture in the current market



Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)

SVF 1

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests^{1,3}

Amounts in USD Billions

SVF1 Inception to

2022
Sep 30

Fund Net Profit ²	\$5.4
Less: Change in 3 rd Party Interests in Fund	(2.8)
SBG LP Income: Share of Fund Net Profit	2.6
SBG GP Income: Management & Performance Fees ³	0.9
Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹	\$3.5

Footnotes:

- Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement. Contributions to SBG and Fund Net Profit include the impact of SBG's interests in the Fund through the Employee Incentive Scheme.
- Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from Inception of the Fund through September 30, 2022.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SVF 1

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of September 30, 2022

SBG Paid-In Capital¹

\$27.7B

SBG Total Value²

\$30.3B

Net Asset Value³

\$21.0B

Distributions⁴

\$9.3B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Rec callable unutilized Contributions.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund together with SBG's interest in the Fund through the Employee Incentive Scheme and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financing and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partner from Fund Inception to September 30, 2022. It includes the Return of Rec callable Utilized Contributions and the Return of Non-Rec callable Utilized Contributions but does not include the Return of Rec callable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SVF 2

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of September 30, 2022

SBG Paid-In Capital¹

\$48.2B

SBG Total Value²

\$35.0B

Net Asset Value³

\$26.1B

Distributions⁴

\$8.9B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank Vision Fund 2.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to September 30, 2022. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 2. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

LATAM

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of September 30, 2022

SBG Paid-In Capital¹

\$6.8B

SBG Total Value²

\$6.2B

Net Asset Value³

\$6.1B

Distributions⁴

\$0.1B

Footnotes:

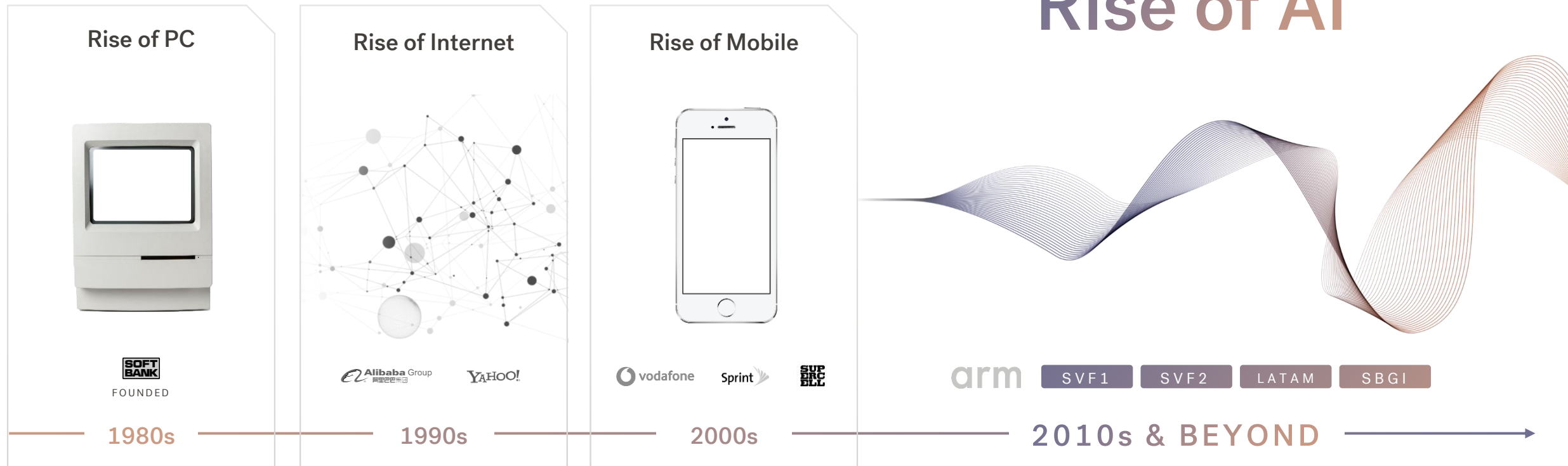
1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank LatAm Funds.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to September 30, 2022. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank LatAm Funds. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

In Focus: Investing in AI-Powered Generational Growth

SoftBank Has Identified Major Technology Shifts Early On

STAGES OF THE INFORMATION REVOLUTION



Information herein reflects current beliefs of SBIA as of the date hereof and are based on a variety of assumptions that are subject to various risks and may prove incorrect. The information herein regarding SoftBank Group's past investments is provided solely for informational purposes, does not purport to be a complete representation of all investments previously made by SoftBank, is intended to illustrate SoftBank's experience making investments that SBIA believes have one or more, but not necessarily all, of the characteristics of investments that SBIA intends to pursue on behalf of the Funds. The information included herein is made for informational purposes only and does not constitute an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership interests in any fund. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Managers, portfolio companies, or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

Our Unwavering Conviction in the Rise of AI

Rise of AI

Enabling **\$15.7T** of
Economic Growth by 2030¹



Enterprise

~1,000%
Increase in global data
volume, 2015 to 2025²



Fintech

\$1T
Additional Annual Value of AI &
Analytics for Global Banking³



Transportation

80%
Reduction in Accident Rates
Enabled by AVs⁴



Health Tech

1,000x
Faster Drug Discovery⁵



Proptech

94%
Higher Listing Win Rate
for Agents Using AI⁶



Frontier Tech

52B
Connected Devices
by 2025⁷



Logistics

90%
Delivery Cost Reduction Using
Autonomous Drones⁸



Consumer

Up to 15%
Revenue & Retention Uplift
from AI-Powered Personalization⁹



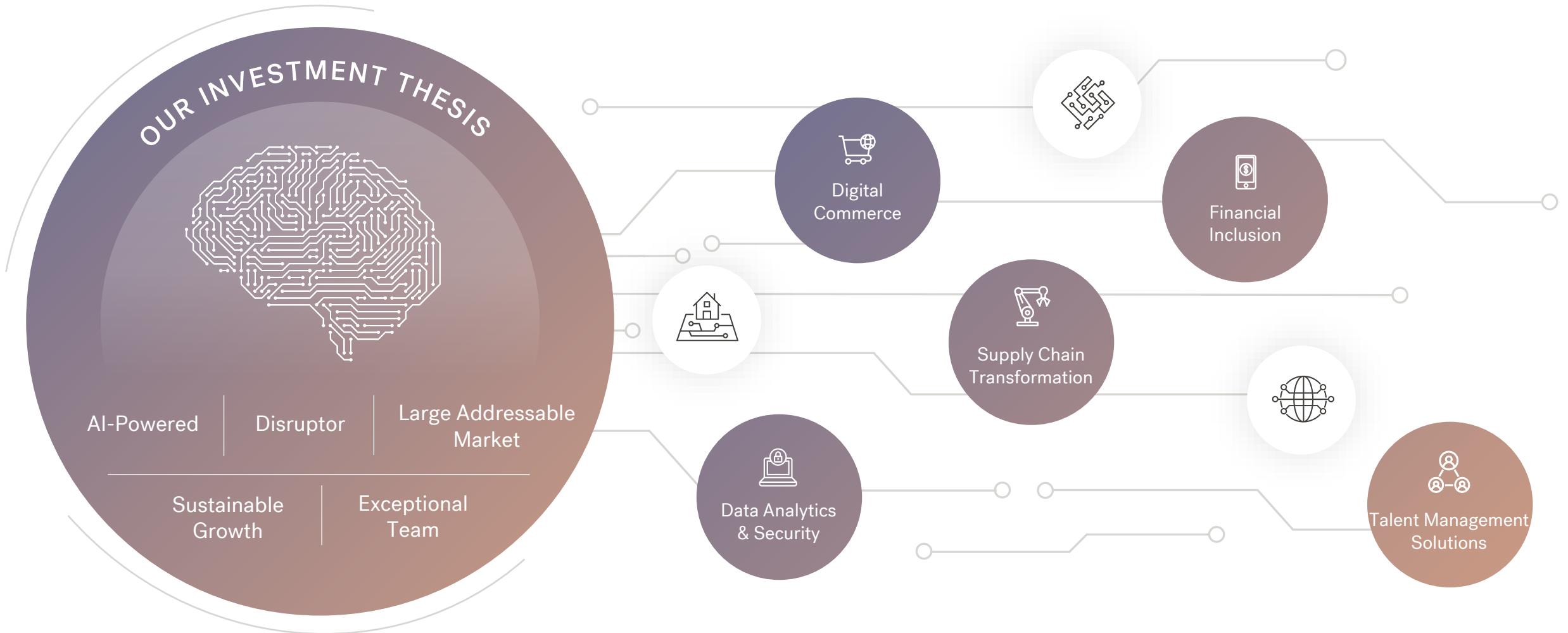
Edtech

~90%
Growth in Global E-learning Market,
2019 to 2026¹⁰

Footnotes:

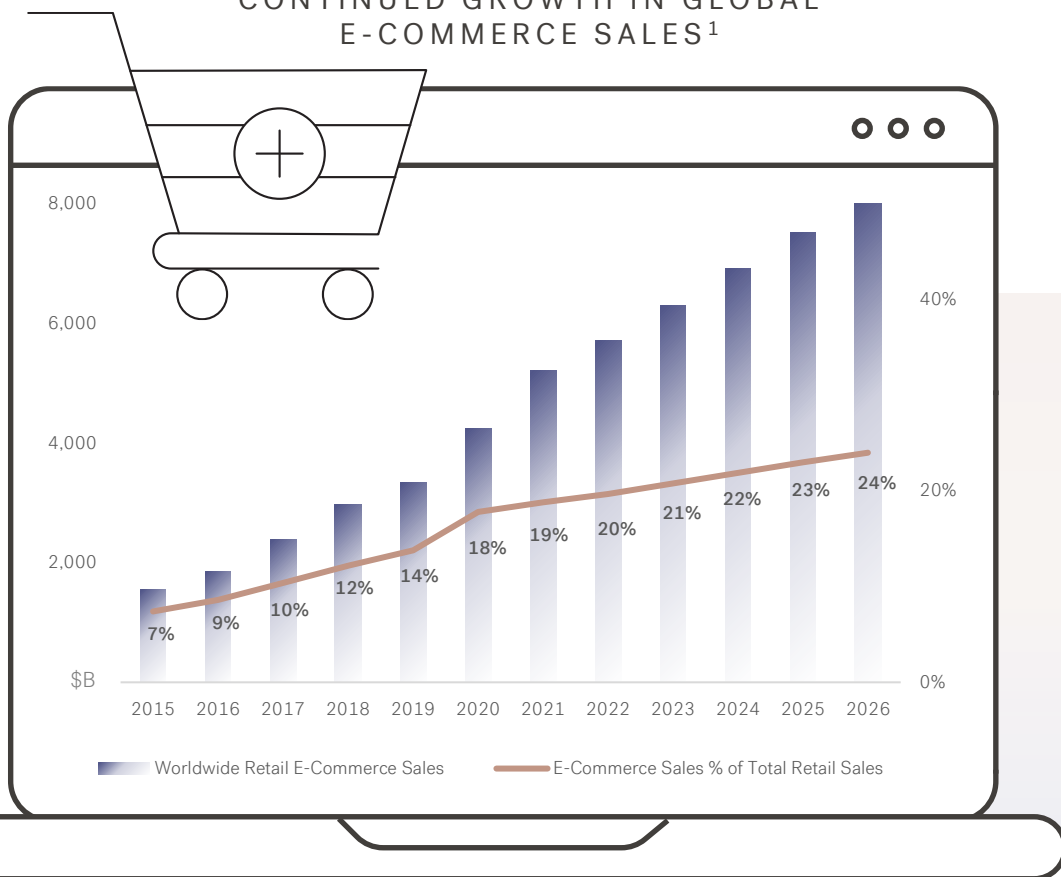
1. PwC. Sizing the Prize: What's the Real Value of AI for your business and how can you capitalize?
2. Statista. Volume of data/information created, captured, copied, and consumed worldwide from 2010 to 2020, with forecasts from 2021 to 2025.
3. McKinsey. Building the AI Bank of the Future. May 2021.
4. ARK Invest. Mobility as A Service. Why Self Driving Cars Could Change Everything.
5. MIT News. Artificial intelligence model finds potential drug molecules a thousand times faster. July 2022.
6. WSJ. Real-Estate Agents Look to AI for Sales Boost. June 2021.
7. McKinsey. Technology Trends Outlook 2022 - Advanced Connectivity. August 2022.
8. ARK Invest. Parcel Drone Delivery Should Supercharge Ecommerce. March 2020.
9. BigCommerce. Artificial Intelligence in Ecommerce: How This Rapidly Evolving Tech Will Change the Online Storefront.
10. Statista. Size of the global e-learning market in 2019 and 2026, by segment.

Investing in AI-Powered Companies Driving New Secular Trends



Shifting Commerce to the Digital World

CONTINUED GROWTH IN GLOBAL
E-COMMERCE SALES¹



E-COMMERCE

Delivering a digital-first retail experience

ByteDance Fanatics firstory Flipkart

GAIA goPuff trendyol goto

LAIKA lenskart.com meesho merama

SODA inc. PatPat Weee! petlove

Vestiaire Collective

E-COMMERCE ENABLEMENT

Unlocking new commercial potential

attentive® CommercetIQ

CONTENTSSQUARE Dianxiaomi

fabric olist

sendbird SHOPLAZZA

慧策
HUICE

Footnotes:

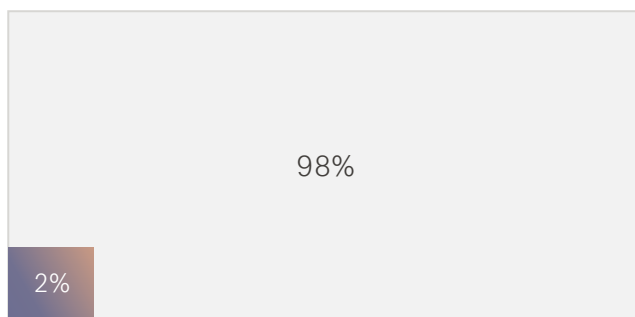
1. Statista. E-commerce as percentage of total retail sales worldwide from 2015 to 2021, with forecasts from 2022 to 2026.

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and LatAm Funds Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Investments. Sector characterization has been determined by the manager, and although the manager believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature.

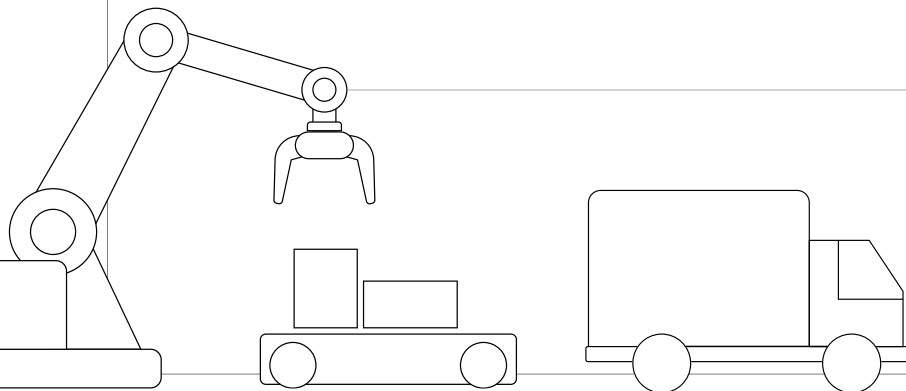
Reimagining the Global Supply Chain

SIGNIFICANT OPPORTUNITY FOR FURTHER WAREHOUSE AUTOMATION

GLOBAL AUTOMATION (ASRS) MARKET OPPORTUNITY



Market Opportunity Market Penetration - 2021E¹



LOGISTICS

Modernizing the distribution of goods throughout the world

cargomatic

elasticrun

flexport.

@forto

Flock Freight

清帮
Full Truck Alliance

paack

sendcloud

ShipBob

ROBOTICS & AUTOMATION

Automating critical processes in warehouses and beyond

AGILE ROBOTS

AutoStore

BG BERKSHIRE GREY

JAKA

JDL 京东物流

RIGHTHAND[™]
ROBOTICS

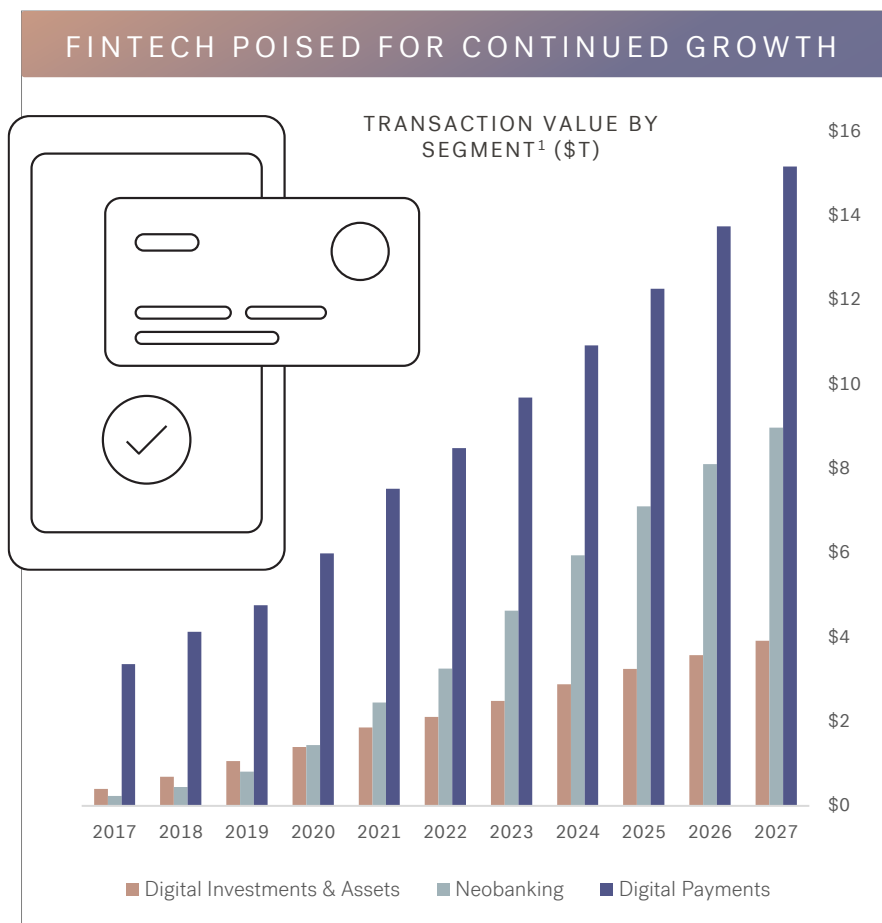
symbotic

Footnotes:

1. Autostore Investor Presentation, October 2021.

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and LatAm Funds Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Investments. Sector characterization has been determined by the manager, and although the manager believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature.

Democratizing Access to Financial Services



DIGITAL PAYMENTS

Creating a frictionless transaction experience



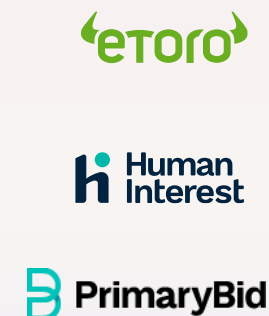
NEOBANKS & PLATFORMS

Providing new services to underbanked consumers



ASSET MANAGEMENT & CAPITAL MARKETS

Supporting investment opportunity via seamless market access

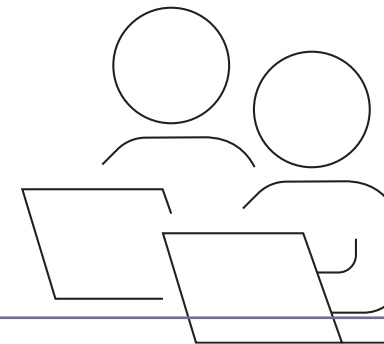


Footnotes:

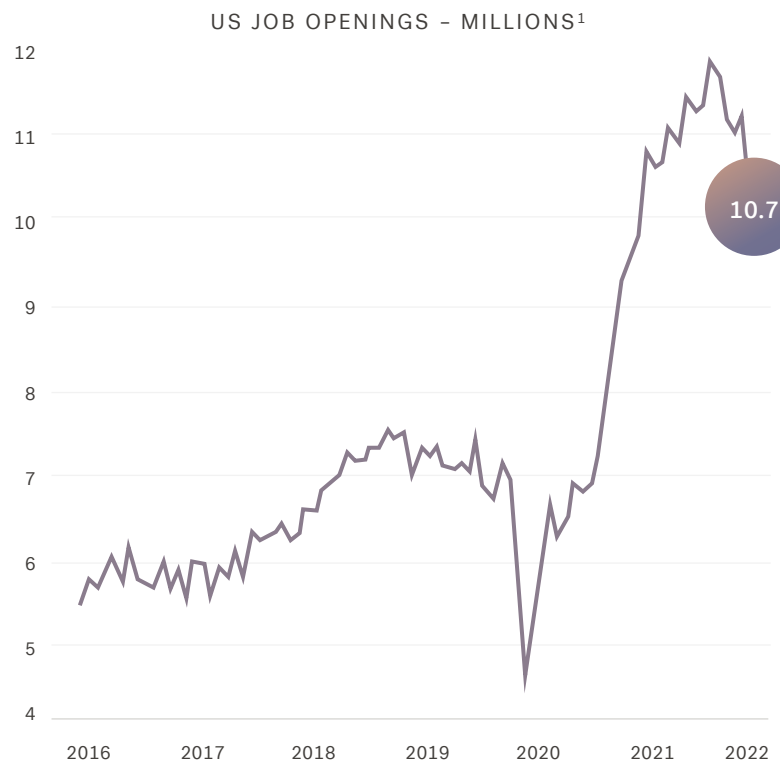
1. Statista. FinTech - Worldwide. Transaction Values from 2022 onwards are projections.

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and LatAm Funds Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Investments. Sector characterization has been determined by the manager, and although the manager believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature.

Navigating a New Frontier in Labor Markets



HISTORICALLY HIGH JOB OPENINGS



TALENT ACQUISITION

Transforming hiring and onboarding across industries



PEOPLE MANAGEMENT

Fostering employee engagement and retention

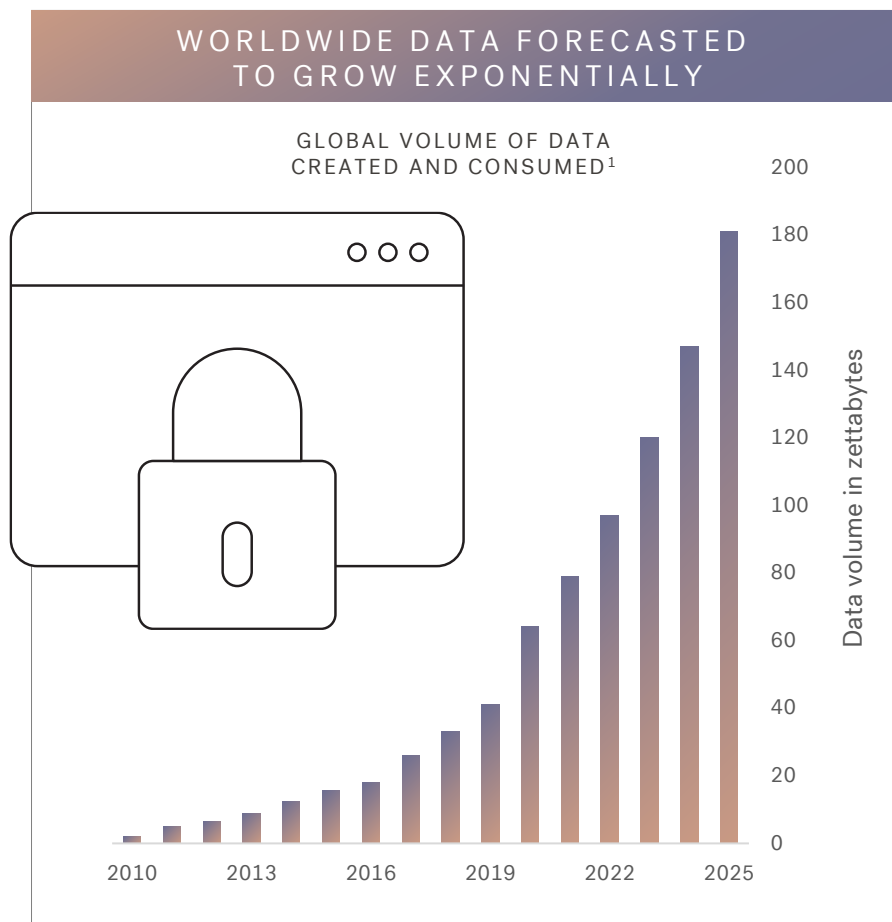


Footnotes:

1. U.S. Bureau of Labor Statistics. Data as of September 2022 (announced November 2022).

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and LatAm Funds Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Investments. Sector characterization has been determined by the manager, and although the manager believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature.

Managing, Analyzing, and Protecting the World's Data



DATA MANAGEMENT

Optimizing performance through enhanced data management

COHESITY MINIO

ContractPodAi Permutive

redislabs HOME OF REDIS TigerGraph

DATA ANALYTICS

Unlocking next-level commercial insights

bsense
KNOW EVERYTHING. DO ANYTHING.

CLARITY AI

cortex

PEAK

VIANAI

CYBERSECURITY

Protecting data for consumers and enterprises globally

Arkose Labs CERTIK

CLAROTY CORNAMI
Intelligent Computing

cybereason OneTrust
PRIVACY, SECURITY & GOVERNANCE

Footnotes:

1. Statista. Volume of data/information created, captured, copied, and consumed worldwide from 2010 to 2020, with forecasts from 2021 to 2025.

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and LatAm Funds Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Investments. Sector characterization has been determined by the manager, and although the manager believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature.

INVESTING IN AI-POWERED GENERATIONAL GROWTH

Maintaining a Defensive Posture in the Current Market



The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. There can be no assurances that any plans described herein will be realized on the terms expressed herein or at all, and all such plans are subject to uncertainties and risks, as well as investor consents and regulatory approvals, as applicable. For the avoidance of doubt, it should not be understood as the "track record" or projected performance of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, SoftBank LatAm Funds, or any other fund or investment vehicle managed by SBIA. There can be no assurance that the operations and/or processes of SBIA described in this Presentation will continue throughout the life of the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager, and such processes and operations may change, even materially. SBIA has no obligation to update any information.

Thank You
